



**IRIDIUM**

9505A  
衛星電話  
ユーザーズガイド



*Designing The Future*

**KDDI**

# 9505A オプションメニュー早見表

Menu

## 電話帳メニュー

- 電話帳
- サービス表示
- 通話履歴
- 自分の電話番号
- 番号指定発信制限
- ワンタッチダイヤル設定

## 通話関連機能

- バッテリーメーター表示
- 信号強度を表示
- 通話品質アラーム
- 着信転送
- 割込通話
- 発着信規制

## メッセージ

- ボイスメールの確認
- 受信メッセージ
- 送信メッセージ
- メッセージ編集
- メッセージ設定

## 通話時間アラーム

- 通話時間表示
- 通話時間アラーム設定
- 通話中時間表示設定
- 通算通話時間

## ネットワーク選択

- 登録実行

## 初期設定

- 着信音量調節
- バイブレータ設定
- 着信音設定
- ダイヤルロック設定
- SIMカードPIN設定
- SIM PIN2コード変更
- 暗唱番号変更
- 拡張メニュー
- 日付・時刻を表示
- 日付・時刻設定
- 時刻形式の設定
- 言語選択
- 照明
- キー操作音選択
- 機能設定管理

9505Aポータブル電話外觀図



役に立つヒント

- ・ 空が明確に見える場所、室外、ビルや高い構造物から離れた場所にいることが必要です。アンテナを立てて、垂直に十分伸ばしてください。
- ・ 登録が完了するまで待ってください ( **登録完了**、 および が表示されます )。登録されていない ( が表示されない ) 場合、 **8 TUV** を押ししてください。
- ・ 発信する場合は、[ **0+** **0+** ] あるいは [ **0+** を2秒間押し続ける ] を、次に [ 国番号 ] [ 電話番号 ] を押しってください。
- ・ アンテナは頭より上に、また地面に対して垂直に置いて話してください。

## はじめに

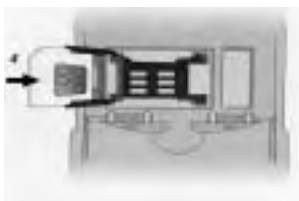
1. アンテナを立てて伸ばしてください。



2. バッテリーのふたを取り外します。  
(上)



3. SIMカードを挿入します。



4. SIMカード入れを押し込んで、右にスライドさせます。



5. 電話機とバッテリーの矢印を合わせて  
バッテリーを入れます。 (上)



6. バッテリーのふたを取り付けます。  
(上)



7. 充電器を接続します。



## 基本操作

電源の入れ方/切り方：①を押し続けます。

電話の発信方法：高い構造物から離れた、空が明確に見える場所が必要です。  
アンテナを立てて、垂直に十分伸ばしてください。



発信するためには、[ 0+ 0+ ] あるいは [ 0+ を2秒間押し続ける ] 次に、[ 国番号 ] [ 電話番号 ] **OK** を押ししてください。

電話の受け方（アンテナを立てて伸ばした状態の場合）：  
電話機が鳴る、あるいは振動します。

- ・ **着信 応答する?** が表示されますので、**OK** を押します。

電話の受け方（アンテナを収納した状態の場合）：

電話機がチュチュと鳴ります。

- ・ アンテナを立てて伸ばします。
- ・ 電話機が鳴る、あるいは振動します。
- ・ **着信 応答する?** が表示されますので、**OK** を押します。

通話の終え方：

**C** を押します。

## 特殊機能

音量（相手の声の大きさ）の調整方法：

電話機の横にある音量の上下キーを押します。

着信音（ベルの音）の音量の調整方法：



このように表示され  
たら左横の上下ボタ  
ンで調節します。

表示されている最後の数字を消したり、サブメニューから抜け出る方法：

**C** を押します。

表示全体を消したり、メニューを抜け出る方法：

**C** を押し続けます。

言語を選択する方法：

**C** を押し続けて、待ち画面に戻ります。 **MENU** **2 ABC** **6 MNIO** **OK** を押して、言語選択サブメニューに進みます。

希望する言語が表示されるまで **MENU** を押します。

**OK** を押して選択します。

キーを使用不可能に設定する方法：

＊キーと#キーを同時に押して、電話機が誤って使用されることを防止します。これにより、①キーを除くすべてのキーが使用不可能になります。キーがロックされている場合でも、OKを押すことにより、電話を受信することができます。キーのロックを外すためには、＊キーと#キーを同時に押します。

### クイックアクセスメニュー

工場出荷時の衛星および携帯モードのデフォルト：



- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 名前で検索       | 6 MNO バイブレータ   |
| 2 ABC ミュート？   | 7 PQRS メッセージ表示 |
| 3 DEF ボイスメール  | 8 TUV 登録実行     |
| 4 GHI バッテリー残量 | 9 WXYZ 転送オン/オフ |
| 5 JKL ロック実行   |                |

### 電話帳

電話帳から番号を呼び出す方法：

1. MR を押します。
2. 1桁、2桁、あるいは3桁のメモリ番号を入力し、OKを押します。
3. OK を押して、表示された番号へ電話をかけます。

最後の通話先10件を呼び出す方法：

1. 電話帳メニューが表示されるまで MENU を押し、OK を押します。
2. MENU を押して 通話履歴 までスクロールし、OK を押して選択します。
3. MENU を押して 発信履歴 までスクロールし、OK を押して選択します。
4. MENU を押して自分が探している番号までスクロールします。
5. OK を押して、その番号に電話します。

# 目次

9505A オプションメニュー・早見表	1
9505A ポータブル電話機外観図	2
はじめに	3
9505A 簡易操作説明	4
目次	6
安全性に関する情報	7
概要	10
ユーザーガイドの概要	10
9505A 電話機の概要	11
ステータス・インジケータ	13
付属品	15
はじめに	17
アンテナの取り付け方法	17
SIMカードとは?	18
SIMカードの取り付け/取り外し方法	18
バッテリーの取り付け方法	19
バッテリーの取り外し方法	20
バッテリーの充電方法	21
バッテリー残量のチェック方法	22
バッテリーに関する情報	22
電話機の使用法	23
使用開始の手順	23
電話の発信方法	26
電話の受信方法	28
その他の電話機の機能	30
In-Call機能の使用法	31
電話機のミュート方法	31
メニューの使用法	32
オプションメニューの使用法	32
クイックアクセスメニューの使用法	34
電話帳の管理方法	35
電話帳メニュー	35
電話帳の編成方法	36
名前および電話番号の保存方法	37
名前の入力方法	38
電話番号におけるポーズの使用法	40
電話番号の識別コードの使用法	40
入力データの検索方法	42
入力データの発信、修正、および削除方法	43
電話帳の容量のチェック方法	44
電話帳へのアクセスを制限する方法	44
電話機の使用を制限する方法	45
最後に発信した10件の通話先の参照方法	47
電話番号の参照および変更方法	47
ワンタッチダイヤルの使用法	48
サービス電話番号の参照方法	49

通話機能の使用法	50
通話関連機能のメニュー	50
電話に出られない場合の転送方法	51
すべての通話の転送方法	51
特定の状況での転送方法	52
転送の設定を解除する方法	53
通話禁止機能を用いた通話の禁止方法	54
バッテリー・メーターの読み方	57
信号強度の読み方	57
通話空き待ち信号を機能停止する方法	58
メッセージ・サービスの使用法	59
メッセージメニュー	59
音声メールのチェック方法	60
受信したメッセージの管理方法	60
受信したメッセージへのアクセス方法	61
送信メッセージの管理方法	64
他のメッセージ設定の管理方法	71
電話機の機能のカスタマイズ方法	73
電話機セットアップメニュー	73
電話機の着信音の管理方法	74
電話機のロック、ロック解除方法	75
SIMカードの保護方法	77
他のセキュリティ設定の管理方法	79
拡張メニューの起動方法	80
日付と時間の設定の管理方法	80
表示する言語の選択方法	82
電話機のライトのスイッチを切替える方法	82
キーボードのトーンの設定方法	82
電話機の設定の管理方法	83
ネットワークへのアクセス方法	85
ネットワーク選択メニュー	85
衛星ネットワークへの登録方法	86
通話記録を取る方法	87
通話時間管理メニュー	87
通話タイマーの表示方法	88
音声通話タイマーの設定方法	89
In-Callタイマーの表示方法	90
ライフタイム・タイマーの表示方法	90
メニュー・システムのカスタマイズ方法	91
オプションメニューのカスタマイズ方法	91
クイックアクセスメニューの カスタマイズ方法	92
問題の解決(トラブルシューティング)	93

## 安全性に関する情報

重要：衛星携帯電話を使用する前にこの情報を読んで下さい。

### 電磁波の信号の被爆

衛星携帯電話は、低電力の電磁波の送受信機です。電話機の電源が入っている場合、電磁波の信号を送信および受信します。

国際的な機関は、電磁波のばく露から保護するために基準および推奨事項を設定しています。

- ・国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP、1996年)
- ・ドイツ電気技術者協会 (VDE) DIN-0848
- ・アメリカ合衆国連邦通信委員会, Radio Frequency Exposure Guideline (1996年)
- ・英国放射線防護委員会(NRPB、GS、1988年11月)
- ・アメリカ規格協会 (ANSI、IEEE.C95.1-1992)
- ・米国放射線防護測定審議会 (CNRP、レポート86)
- ・カナダ健康福祉省 (安全コード6)

上記の基準は、広範囲な科学的レビューに基づいています。たとえば、大学、政府の健康関連機関、および産業界の120人以上の科学者、エンジニア、医師がANSI基準を更新するために、研究機関をレビューしています。電話機の設計は、本ページに記載されている“電話機の操作”にしたがって使用される場合、これら基準を満たしています。

### アンテナの手入れ

提供されているアンテナ、あるいは認可されている交換用アンテナのみを使用してください。認可されていないアンテナ、改良、あるいは付属品を使用すると、電話機を損傷し、規制に違反する場合があります。ポータブル補助アンテナを使用するとき、アンテナから20cm以上離れて使用してください。

### 電話機の操作

通常の操作：他の電話機と同じように手に持ってください。左あるいは右方向にアンテナを立てて、アンテナを十分伸ばしてください。アンテナは地面に対して垂直にし、障害物がない状態で空が明確に見えていなければなりません。

効率的な操作のヒント：電話機を最も効率的に操作するためには、以下のことを行なってください。

- ・アンテナを回転させ十分伸ばしてください。
- ・アンテナからは、障害物がない状態で空が明確に見えていなければなりません。
- ・電話の使用中は、不必要にアンテナに触れないでください。アンテナに接触すると、通話の品質に影響を及ぼし、必要以上に高い電力レベルで稼動する場合があります。
- ・ヘッドセットを用いて通話している場合、電話機を身に着けないでください。電話機を身に着けると、適切な電話機の操作に影響する場合があります。なぜなら、イリジウム衛星ネットワークへアクセスするために、アンテナからは、障害物がない状態で空が明確に見えていなければならぬからです。

### バッテリー

注意：バッテリーが、宝石、カギ、ネックレスなどの伝導性の物質が端末に触れると、損傷、傷、焼き付きを生じることがあります。このような物質は電気回路を構成し、非常に熱を持つ場合があります。このような無用な電流漏れから保護するために、充電されているバッテリーを扱う場合、特にポケットやハンドバックや他の入れ物に金属と一緒に入れる場合は注意してください。



## 運転中の使用

運転中の無線電話の使用に関する法律および規則をチェックし、それを常に遵守してください。運転中に電話を使用する場合は、以下のガイドラインにしたがってください。

- ・運転に集中してください。安全運転は第一の責任です。
- ・運転状況によっては、電話を発信および受信する前に、車を脇に寄せて駐車してください。

## 電子機器

ほとんどの電子機器は電磁波から保護されていますが、機器によっては、衛星携帯電話機から発せられる電磁波から保護されていないものがあります。

## 心臓ペースメーカー

医療産業製造業者協会は、心臓ペースメーカーへの干渉を避けるために、携帯型の無線電話機と距離を最低6インチ離すように勧めています。これらの推奨事項は、Wireless Technology Researchによる独立した研究およびその推奨事項と一致しています。心臓ペースメーカーを使用している人は、以下のことに注意してください。

- ・電話機の電源を入れている場合は、常に心臓ペースメーカーとの距離を6インチ以上保ってください。
- ・胸ポケットに電話機を入れないでください。
- ・干渉の可能性を最小限に抑えるために、心臓ペースメーカーと反対側の耳を使用してください。
- ・干渉が生じていると感じられる理由がある場合、すみやかに電話機の電源を切ってください。

## 補聴器

デジタル無線電話機の中には、一部の補聴器に干渉するものがあります。このような干渉が生じた場合、補聴器のメーカーに問い合わせて代替製品を使用することも検討してください。

## その他の医療機器

その他の医療機器を使用している場合は、機器のメーカーに問い合わせて、外部の電磁波から適切に遮断されているかどうかを判断してください。その情報を得るために、担当医師が支援してくれる場合もあります。法律により健康管理施設において電話機の電源を切るように指示されている場合は、電源を切ってください。病院あるいは健康管理施設では、外部の電磁波の影響を受けやすい機器が使用されている場合があります。

## 自動車

電磁波の信号は、自動車に不適切あるいは不適格な形で取り付けられている電子システムに影響する場合があります。自動車のメーカーあるいは代理店に確認してください。また、自動車に取り付けた機器のメーカーにもチェックしてください。

## 注意書きがある施設

電話機の電源を切るように注意書きのある施設では、電源を切ってください。

## 航空機

航空法では、飛行中に携帯電話を使用することは禁じられています。航空機が地上にある場合の携帯電話の使用に関しては、航空会社に確認し、その指示にしたがってください。航空機が離陸する前に、電話機の電源を切ってください。

## 爆破領域

特殊な装置類への干渉を避けるため、“爆破領域 blasting area”あるいは“双方向無線の電源を切ってください Turn off two-way radio”と表示されている場所では、電話の電源を切ってください。全ての注意書きや指示にしたがってください。

## 爆発の危険性のある環境

爆発の危険性のある環境にいる場合は、電話機の電源を切り、バッテリーを取り外さないでください。すべての注意書きおよび指示にしたがってください。このような場所でバッテリーから火花が生じると、爆発や火災が生じて、怪我あるいは死亡事故につながる可能性があります。

爆発の危険性のある領域は通常印が付けられていますが、必ずしもそうなっていません。このような領域の例として、以下のものが挙げられますが、それだけには限定されません。ガソリンスタンドなどの燃料供給領域、ボートのデッキの下、燃料や化学物質の運輸あるいは保管施設、燃料の匂いがする場所（たとえば、ガス/プロパンガスが車や家で漏れている場合）、大気中に粒状物や粉塵や金属粉などの化学物質や粒状物質が含まれている領域、通常自動車のエンジンを切るようにアドバイスされているその他の場所。

## エアバッグ付きの自動車

エアバッグは大きな力で膨らみます。固定式あるいは携帯型の無線機器をエアバッグの上やエアバッグの設置領域に置かないでください。車両に無線機器が不適切に設置されている場合、エアバッグがふくらみ、大怪我をすることがあります。

## 概 要




本章では、本ユーザーガイド、新しい衛星携帯電話、および入手可能な付属品の概要を示しています。

### ユーザーガイドの概要

#### キーの入力

本ユーザーガイドでは、キーの入力を記号で示しています。



これは、   のキーを順番で入力することを意味します。同時に押すものではありません。

#### プロンプトおよびメッセージ

衛星携帯電話機は、キー入力に対して次のアクションを促すプロンプト（ヒント）、あるいはアクションが完了したことを確認するメッセージを表示します。本ユーザーガイドでは、プロンプト（ヒント）およびメッセージを液晶画面風の文字で示しています。たとえば、**PINを入力** あるいは **完了しました** などです。

#### ヒント










本ユーザーガイドには、役に立つヒントおよび電話機の性能を高める方法が記載されています。

## 9505Aポータブル電話機の概要



ご注意：アンテナは格納された状態となります。

## 特殊キー

キー	機能
	電話機の電源を入れたり、切ったりします。
	メニューの設定やオプションの選択、通話を開始あるいは応答します。
	メッセージメニューに直接進み、音声メール番号を入力や、受信したメッセージを読むことができます。
	電話帳に電話番号を保存します。
	電話帳から電話番号を呼び出します。
	クイックアクセスメニューに入ります。
	Optionsメニューに入り、メニューの機能をスクロールします。
	画面から文字を消したり、Optionsメニューを抜け出ます。
	メニューの機能を上下にスクロールします。

## 音量調整キー

音量調整キーは電話機の左側にあります。これは、音量や着信音を調整するために使用します。詳しくは74ページ“電話機の着信音の管理方法”の項を参照してください。

## 衛星アンテナ

電話に出たり、電話をかけたり、衛星サービスにアクセスする場合に、アンテナを立て十分伸ばさなければなりません。詳しくは、25ページ“電話機の持ち方”を参照してください。

注意：衛星サービスを利用する場合、衛星の方向に障害物があってはなりません。

## アンテナ・ロック解除ボタン

このボタンを押すことにより衛星アンテナのロックを解除し、付属のアンテナを取り付けることができます。

## 画面

電話機の液晶画面（LCD）には、1行16文字で4行表示することができます。極端に気温が低い場合、キー入力に対する電話機のLCDの反応速度は遅くなることがあります。これは正常な状態であり、電話機の操作には全く影響しません。

## ヘッドセット差込口

電話機の右側にあるヘッドセット差込口には、オプションのヘッドセットを接続することができます。

## 電源コネクタ

このコネクタは、電話機の左側にあり、外部の電源への接続に使用することができます。

## データコネクタ

このコネクタは、電話機の底部分にあり、データケーブルを接続して使用することができます。













## ステータス・インジケータ

ステータス・インジケータは、電話機の最上部にあります。このLEDインジケータは、電話機の現在のサービス状態に関する情報を示します。

## 特殊キー

LEDの状態	意味
赤色と緑色が交互に点滅	通話を受信中です。
緑色の点滅	イリジウム衛星ネットワークからの信号を受信しています。 電話を発信および受信することができます。
黄色の点滅	一時的に電話を発信および受信することはできません。 数分後に、もう一度行なってください。
黄色と赤色の点滅	SIMカードが不適切に挿入されているか、挿入されていないか、あるいは制限領域にいる可能性があります。
赤色の点滅	サービスは利用できません。

## 画面ステータス・インジケータおよびアイコン

インジケータ	説明
	<p>信号強度インジケータは、ネットワークからの信号の強度を示し、常に画面の右上の角に表示されます。棒グラフの本数が多ければ多いほど、信号が強いことを意味します。5本の棒が立っている場合は、十分な信号強度であることを示します。棒が表示されない場合は、信号が弱いことを意味します。</p>
	<p>バッテリー充電インジケータは、バッテリー残量を示します。この個数が多ければ多いほど、バッテリー残量が大きいことを意味します。メニューからいつでもバッテリー残量をチェックすることができます。詳しくは、57ページ“バッテリー・メーターの読み方”を参照してください。</p>
	<p>リアルタイム・クロック・インジケータは、時間を12時間あるいは24時間の形式で表示します。詳しくは、81ページ“表示されている時間の変更”を参照してください。</p>
	<p>メッセージ・インジケータは、新しいメッセージを受信したときに表示されます。SIMカードが満杯の場合は点滅します。詳しくは、61ページ“受信したメッセージへのアクセス方法”を参照してください。</p>
	<p>衛星モード・インジケータは、電話機が衛星モードにあるときに表示されます。</p>
	<p>ホーム・システム・インジケータは、電話機がイリジウム衛星システムへ正しく登録された場合に表示されます。</p>
	<p>サービス不可インジケータは、電話機が発信および受信できない場合に表示されます。</p>
	<p>使用中インジケータは通話中に表示されます。</p>
	<p>スクロール・バーは、メニューの中で右側に表示されます。スクロール・バーのボタンは、リストの中の場所を示します。</p>
	<p>チェック記号は、現在選択されているメニュー項目を示します。</p>
	<p>砂時計のアイコンは、電話機がネットワークからの設定を要求しなければならない場合に表示されます。</p>
	<p>クイックアクセスメニューのアイコンを使用することで、クイックアクセスメニューをスクロールする際、クイックアクセスの機能を簡単に知ることができます。</p>

## 付属品

製品の外観や仕様は、あらかじめ通知することなく変更する場合があります。

## バッテリー

### リチウムイオンバッテリー

- ・最大3.6時間の通話、あるいは最大30時間の待機が可能です。
- ・重量：2.2オンス（63グラム）



\*通話時間および待機時間は大まかな値であり、ネットワークの混雑状況、信号強度、および使用する機能などにより異なります。

\*バッテリーの交換は、電源を切ってから行ってください。また、未使用時にバッテリーを電話機に入れたままにする場合は、できるだけ充電をするようにしてください。なお、6ヶ月以上未充電のままバッテリーを放置した場合、バッテリーへの再充電ができなくなる（バッテリーの劣化）可能性があります。

## 海外プラグキット付きAC携帯型充電器

海外プラグキット付きAC携帯型充電器は、最適な性能を得るための高速充電が可能であり、バッテリーの残量がなくなった場合でも電話機を使用し続けることができます。充電する時は、バッテリーをセットすることを忘れないようにしてください。



- ・ヨーロッパ、アメリカ合衆国、カナダ、イギリス、オーストラリア、およびインドで使用するための海外プラグアダプターが5個含まれています。
- ・バッテリーを再充電しながら、9505A衛星携帯電話を使用することができます。
- ・バッテリーはフル放電しなくては、再充電できないということはありません。

## 車載アダプター

車両から（標準の12ボルト・車載アダプター接続ポートを使用）衛星携帯電話のバッテリーを充電することができます。





## ヘッドセット

この便利なヘッドセットは、イヤホンとマイクが一つになっており、ハンズフリーでの会話やプライベートな会話ができます。ヘッドセットは、電話機の右側の差込口に直接差し込みます。



## 携帯ストラップ

携帯ストラップはナイロン製です。電話の持ち歩きに便利です。



## ポータブル補助アンテナ

受信を向上させるために使用します。コンパクトなポケットサイズのアンテナ（磁石付き）で、どの車でも使用することができます。



- ・信頼性のある磁気装着、セラミック・パッチ・アンテナ
- ・1.5メートルのケーブル付き
- ・ポータブル補助アンテナを使用するとき、アンテナから20cm以上離れて使用してください。

## アンテナ・アダプター

このアダプターは、9505A衛星携帯電話をポータブル補助アンテナとともに使用するための外部アンテナ接続をするためのものです。



## キャリーケース

高品質の皮製ケースが電話機を守ります。ベルトクリップおよびストラップが含まれています。



## はじめに

衛星携帯電話は簡単に操作することができます。電話機にSIM(加入者認識モジュール)カードを差し込み、バッテリーを充電するだけです。本章では、その方法を説明します。

### アンテナの取り付け方法

#### アンテナの取り付け

1. アンテナは下ろした状態で取り付けます。
2. 電話機の上部のロック解除ボタンを押した状態を保ちます。
3. カチッという音がするまでアンテナを入れて、アンテナロック・解除ボタンを離します。



#### アンテナの取り外し

補助アンテナを取り付ける場合、アンテナを取り外します。

1. アンテナを下ろした状態にします。
2. 電話機の上部のロック解除ボタンを押した状態を保ちます。
3. まっすぐ引っ張って、アンテナを取り外します。



## SIMカードとは？

SIM(加入者認識モジュール)カードは、サービスの内容・状況等、および電話帳やメッセージを保存するためのメモリを含む小型のスマートカードです。

注記：SIMカードを使用しない場合、通信をご利用いただけません。

## SIMカードの保護

衛星携帯電話を使用していない場合は、SIMカードを財布やハンドバックに保管しておくことができます。電話機を持ってくるのを忘れた場合、友人の電話機にSIMカードを挿入して、自分の個人サービスにアクセスすることができます。

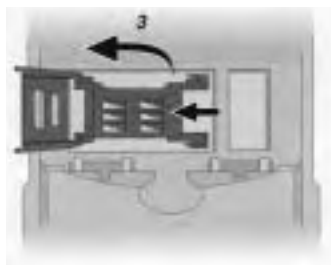
注意：SIMカードを曲げたり傷付けたりしないでください。また、静電気、水、埃などに接触させないようにしてください。

## SIMカードの取り付け / 取り外し方法

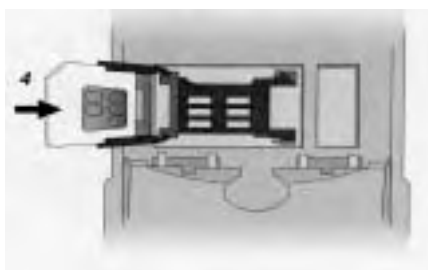
SIMカードは、バッテリー差込口の奥の引っ込んだ場所に取り付けます。電話機の使用中は、通常バッテリーによりカバーされます。

注意：SIMカードの取り付け / 取り外しを行なう場合は、電話機の電源を必ず切ってください。そうしないと、SIMカードのメモリを傷付ける場合があります。

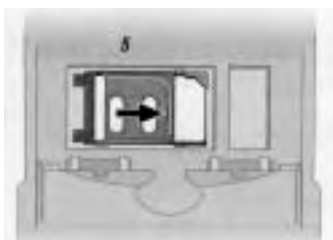
1. ①キーを押し続けて、電話機の電源を切ります。
2. バッテリーカバーおよびバッテリーを取り外します（20ページ“バッテリーの取り外し方法”を参照してください）。
3. SIMカードのトレイを左にスライドさせて、トレイの右側を上を開きます。



4. 切り込みのある部分を上に、金色のプレート部分を表にして、SIMカードを挿入します（取り付けの場合）。トレイからSIMカードを取り外してください（取り外しの場合）。



5. SIMカードのトレイを入れて、右側にスライドして固定します。



6. バッテリーおよびバッテリーカバーを取り付けます。

## バッテリーの取り付け方法

### バッテリーの挿入

1. バッテリーを取り付ける前にアンテナを取り外すか、立てます。  
(17ページ“アンテナの取り付け方法”を参照してください)
2. バッテリー差込口のカバー上部の取り外し止め具を押し続けます。



ヒント：バッテリー差込口は、  
電話機の裏にあります。

3. カバーを上へ引いて、電話機から取り外します。
4. バッテリーの矢印をバッテリー差込口の矢印と合わせます。バッテリーの底の部分を最初に入れ、カチッと音がするまでバッテリーを押します。



5. バッテリー差込口カバーの底の部分をバッテリー差込口の底のスロットに差し込みます。



6. カバーをパチッと音がするまで閉じます。

## バッテリーの取り外し方法

1. 電話機の電源をOFFにしてください。
2. バッテリーを取り外す前にアンテナを取り外すか、立てます。  
(17ページ“アンテナの取り付け方法”を参照してください)
3. バッテリー差込口のカバー上部の取り外し止め具を押し続けます。



ヒント：バッテリー差込口は、  
電話機の裏にあります。

4. カバーを上へ引いて、電話機から取り外します。
5. バッテリーの底の取り外し止め具を押し続けます。



6. バッテリーを上へ引き、電話機から取り外します。



7. バッテリー差込口カバーの底の部分をバッテリー差込口の底のスロットに差し込みます。



8. カバーをパチッと音がするまで閉じます。

## バッテリーの充電方法

新しいバッテリーを含め1ヶ月以上使用されていないバッテリーは、使用する前に3～4時間充電しなければなりません。

### 内部充電器の使用

バッテリーの充電器は、電話機に組み込まれています。携帯型充電器や車載アダプターを使用して衛星携帯電話を直接電源に接続し、バッテリーを充電することができます。

注意：バッテリー充電は、気温0～45の間で実施してください。

1. 携帯型充電器あるいは車載アダプターを衛星携帯電話へ接続します。



2. 携帯型充電器あるいは車載アダプターを適切な電源に接続します。電話機がピーッと鳴り、**🔋**(バッテリー充電)インジケータが点灯し、**バッテリーは充電中です**が表示されます。

3. 電話機の電源が入っている場合、**①**を押して電話機を充電専用モードに設定してください。電話機の電源が切られている場合、自動的に充電専用モードに入ります。

注：内部充電器を使用している最中でも、電話の発信および受信は可能です。  
電話を発信あるいは受信したい場合、次のように行います。

- ①**を押して充電専用モードを抜け出て、通常の操作モードに戻ります。  
電話を使用すると、電力が使用されますので、充電により多くの時間がかかります。


## バッテリー残量のチェック方法

バッテリー残量が少なく、残り数分間しか通話できない場合、電話機は以下の2つの方法で信号を出します。

- ・ **Low Battery** が画面に表示されます。
- ・ 警告音（ピーという音が2回）が鳴ります。

注記：バッテリーと電話機の最大の性能を維持するために、バッテリー残量が少ない旨の警告が出されたら、できるだけ早くバッテリーを再充電してください。

## バッテリー・メーターの参照

 (バッテリー充電) インジケータは、画面の右上の角に常に表示されます。

また、バッテリーの残量をチェックするために、いつでもより詳細なバッテリー・メーターを表示することができます。詳しくは、57ページ“バッテリー・メーターの読み方”を参照してください。

## バッテリーの寿命を最大限に伸ばす

注意：怪我や火傷を避けるために、金属物を接触させたりして、バッテリー回路をショートさせないでください。また、極端に低い温度（例：-10℃）では、バッテリーの寿命が大幅に短くなります。

バッテリーの寿命を最大限に伸ばし、バッテリーの能力をフルに活用するために、以下のガイドラインにしたがってください。

- ・ 常に、イリジウム社が推奨したバッテリー充電器を使用してください。
- ・ 常に、イリジウム社が推奨したバッテリーを使用してください。
- ・ バッテリーは、室内の温度に近い場所で充電してください。
- ・ 特定のバッテリーをしばらく使用する予定がない場合、バッテリーを放電した状態で、涼しい暗い乾燥した場所に保管してください。
- ・ バッテリーの寿命を伸ばすためには、-10℃（華氏14度）以下あるいは45℃（華氏113度）以上にバッテリーを放置しないでください。
- ・ 車を出るときは、常に衛星携帯電話を持って出てください。

## バッテリーの廃棄

バッテリーを廃棄する場合、それぞれの地域の廃棄・リサイクルにしたがってください。絶対に火の中に投入しないでください。

## 電話機の使用方式

本章では、衛星携帯電話の電源の入れ方および使用方式を解説しています。

### 使用開始の手順


#### 電源の入れ方と切り方

1. SIMカードを挿入してください（18ページ“SIMカードの取り付け/取り外し方式”を参照してください）。
2. 電源を入れたり切るときには、**①**を押し続けます。

電源を入れると、スタート音が鳴り（パイブレーション機能を稼働している場合は振動を感じ）、スタート画面が表示されます。スタート画面には短いアニメーションが表示され、アンテナを立てて伸ばすように促し、さらに最適な受信を得るために受話器を持つ方式が表示されます（下記の図を参照してください）。その他いくつかのメッセージが表示される場合もあります。

（24ページに説明されています。）



⊗（サービスなし）インジケータが消えて、（ホームシステム）インジケータが表示されたら、電話を使用することができます。



## 使用中のメッセージ

電話機の電源を入れている場合、以下のようなメッセージが表示されます。

メッセージ	説明
サーチ中	電話機は、衛星ネットワークと通信を確立しようとしています。85ページ“ネットワークへのアクセス方法”を参照してください。
登録中	電話機のネットワークへの登録処理中です。このプロセスが完了したら、 <b>登録完了</b> が表示されます。85ページ“ネットワークへのアクセス方法”を参照してください。
信号確認	電話機が衛星ネットワークとの登録を確立できません。障害物が無い状態で空が明確に見える場所へ移動してください。
口座は無効になった	サービス・プロバイダに連絡してください。
ロックコードを入力：	電話機が最後に使用されてからロックされました。4桁のロック解除コードを入力して、 <b>OK</b> を押してください。75ページ“電話機のロック、ロック解除方法”を参照してください。
PINを入力：	サービス・プロバイダから提供されている4～8桁のSIMカードのPINコードを入力して <b>OK</b> を押してください。77ページ“SIMカードの保護方法”を参照してください。
SIMカードを挿入	電話機の電源を切って、SIMカードが正しく挿入されていることを確認して、再び電源を入れてください。
SIMカードを確認	SIMカードが損傷を受けているか、逆方向に挿入されています。
ブロックされています	間違ったSIMカードのPINコードが連続3回入力されると、電話機はブロックされます。ブロックを解除する方法に関しては、78ページ“PINコードのブロック解除”を参照してください。
ブロックされています	間違ったSIMカードのPIN2コードが連続3回入力されると、数種の機能がブロックされます。ブロックを解除する方法に関しては、79ページ“PIN2コードのブロック解除”を参照してください。
カード不良	SIMカードが損傷しているか、間違って発行されています。詳しくは、サービス・プロバイダへ問い合わせてください。

## 電話機の持ち方

1. アンテナを右方向あるいは左方向に立てます。アンテナはそこで止まります。



左立て

右立て

2. アンテナの端を引き伸ばします。



通話中、アンテナは、地面に対して垂直に立てなければなりません（下記のように、スタート画面のアニメーションの図が示している通りです）。



3. アンテナから障害物が無い状態で空が明確に見えることを確認します。

## 待機モード

キーが押されない状態が数秒間続くと、消費電力を節約するために、画面のバックライトが消される場合があります。次にキーを押した時点で、再びライトが点灯します。

## 電話の発信方法

電話をかけるためには、電話機の電源を入れ、SIMカードを挿入し、ロックを解除し、衛星ネットワークと接続されてなければなりません。ネットワークに関する情報は、85ページ“ネットワークへのアクセス方法”を参照してください。最大20桁まで電話番号を入力することができます。数字は2行で示され、最初の16桁は1行目に、残り4桁は2行目に表示されます。

## ダイヤルを回す

1. アンテナを立てて十分伸ばします。25ページ“電話機の持ち方”を参照してください。
2. 数値キーを使用して、電話番号を入力します。番号を入力開始する場合、**発信?**が表示されます。以下のように国際電話の形式で電話番号を入力しなければなりません。  
[ 国際電話アクセス・コード、**00**または**+** ]  
[ 国番号 ]  
[ 電話番号 ]  
注：別のイリジウム衛星携帯に電話する場合は、8816もしくは8817から始まるイリジウム加入者番号をダイヤルします。  
ヒント：「+」を表示するには、**0+** を押しつづけます。  
ヒント：電話番号の入力を間違ったら、**C**を1回押して最後に入力した数字を消すか、**C**を押し続けて入力したすべての数字を消してください。
3. **OK**を押します。ダイヤルした番号の後に **接続中**が表示されます。  
**接続中**が点滅表示され、通話がつながり相手が電話にできると、数秒間 **接続しました**が表示され、次に **電話を切る?**が表示されます。

電話がつながらない場合、以下のいずれかのメッセージが表示されます。

メッセージ	説明
お待ちください or あとで試してください	電話機がネットワークへアクセスすることができません。数分後にもう一度行なってください。
使用制限エリア	電話機がネットワークへアクセスすることができません。通話が許可されている場所に移動してください。
リダイヤル?	電話番号を自動的にリダイヤルするためには <b>OK</b> を押してください。詳しくは、26ページ“自動リダイヤル”を参照してください。

## 自動リダイヤル



通話先の電話番号やネットワークが話中の場合、**リダイヤル?**が5秒間表示されます。

自動的にリダイヤルするためには **OK** を押します。

注：最大10回リダイヤルをします。それでも電話がつながらない場合、**リダイヤル失敗**が表示されます。

## 最後に使用した電話番号

電話機が待機モードにある場合、最後に使用した電話番号をリダイヤルすることができます。

1.  を押して最後に使用した電話番号を表示します。
2.  を押してリダイヤルします。

## 特殊文字のダイヤル

電話番号に特殊文字を挿入することができます。

入力したい文字	入力方法
	 を押します。
	 を押します。
 (国際電話)	 を押し続けます。
 (ポーズダイヤル)	 を押し続けます。
補助サービスの番号、PIN、 およびブロック解除	 あるいは  を必要な回数だけ押します。

## ポーズ付きの電話番号のダイヤル

ポーズ入りの電話番号のダイヤルに関しては、40ページ“電話番号におけるポーズの使用方法”を参照してください。

## 電話帳を用いた電話の発信

電話機には名前や電話番号を保存するための電話帳機能が備わっています。電話帳に情報を保存している場合、以下の方法でダイヤル手順を省略することができます。

- ・ワンタッチ・ダイアルを使用(48ページ)
- ・メモリ番号で電話番号を検索してダイヤル(42ページ)
- ・名前で電話番号を検索してダイヤル(42ページ)
- ・直近にかけた10の電話番号のいずれかを検索してダイヤル(47ページ)

名前や電話番号を電話帳へ保存したり、それを取り出す方法に関しては、35ページ“電話帳の管理方法”を参照してください。

## 通話の終了

以下のいずれかの方法により、通話を終了します。

 を押します。

 を押します。

## 電話の受信方法

電話を受信するためには、電話機の電源を入れ、SIMカードを挿入し、ロックを解除し、衛星ネットワークと接続されてなければなりません。ネットワークに関する情報は、85ページ“ネットワークへのアクセス方法”を参照してください。

アンテナの位置により、電話を受信するケースは2種類あります。

- (1) アンテナが立てられ十分伸ばされている場合
- (2) アンテナが収納された状態あるいは下ろされた状態の場合

### アンテナが立てられ十分伸ばされている場合

電話を受信すると、

- ・ 電話の着信音が鳴るか、あるいは振動します。
- ・ ステータス・インジケータが赤色と緑色で交互に点滅します。
- ・ **着信応答する?** が画面に表示されます。

ヒント：電話機の着信音の設定に関しては74ページ“着信音あるいは電話機の振動の設定”を参照してください。

電話に出るためには：

**OK** あるいはいずれかの数値キー（**1** ~ **9**<sup>WXYZ</sup>、**\*** あるいは **#**）を押します。すると、**接続しました** が表示されます。

電話が繋がらない場合、以下のいずれかのメッセージが表示されます。

メッセージ	説明
着信 アンテナ向きを調整	障害物が無い状態で空が明確に見えるようにアンテナを十分伸ばさなければなりません。
接続できません	アンテナが適切に調整されていないか、あるいはネットワーク信号が弱すぎます。

## アンテナが収納された状態あるいは下ろされた状態の場合

電話を受信すると：

- ・ チュチュという音が3回鳴り、受信を知らせます。
- ・ **着信-アンテナ向きを調整**が画面に表示されます。

電話に出るためには、できるだけすみやかにアンテナを立てて伸ばさなければなりません。

25ページ“電話機の持ち方”に記載されている通りに、アンテナを立てて伸ばします。

**Iridium ダイヤル中**が表示されます。電話機の着信音が鳴るか振動するまでは電話に出ないでください。

数秒後、電話機の着信音が鳴るか振動し、**着信** および次の行に **応答する？**が表示されます。

電話に出るためには：

**OK**あるいはいずれかの数値キー（**1** ~ **9**<sup>WXYZ</sup>、**\***あるいは**#**）を押します。すると、**接続中** **Iridium 接続しました**が表示されます。

電話が繋がらない場合、以下のいずれかのメッセージが表示されます。

メッセージ	説明
<b>着信 アンテナ向きを調整</b>	障害物が無い状態で空が明確に見えるようにアンテナを十分伸ばさなければなりません。
<b>接続できません</b>	アンテナが適切に調整されていないか、あるいはネットワーク信号が弱すぎます。

通話の終了

以下のいずれかの方法により、通話を終了します。

**OK**を押します。

**C**を押します。

電話にでなかった場合の通話

電話機から離れていたり、電話にでない場合、電話機には**着信あり**が表示されます。

## その他の電話機の機能

### キーのロックおよびロック解除

誤って電話機を使用するのを防止するためには、**#** と **\*** キーを同時に押して、キーパッドをロックします。すると、**①** 以外のすべてのキーは使用不可に設定されます。キーパッドがロックされている場合でも、**OK** を押すことにより、受信した電話に出ることはできます。

キーパッドのロックを解除するためには、**#** と **\*** キーを同時に押します。

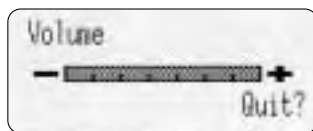
### 音量の調整

以下の方法で音量を調整します。

- ・上の音量調整キーを押して音量を上げます。
- ・下の音量調整キーを押して音量を下げます。

ヒント：音量調整キー(2ページ "9505Aポータブル電話外觀図" 参照)は電話機の左側横にあります。

キーを押すと、新たな音量を示すために、電話機のスピーカーから音が流れます。画面の棒グラフは音量のレベルを示します。棒の長さが長ければ長いほど、音量が高いことを意味します。



注記：音量調整キーを使用して電話帳のリストをスクロールすることもできます。

### 着信音の調整

以下の方法で着信音を調整します。

**↑** を押し、音量調整キーを上下に調整します。

ヒント：音量調整キーは電話機の左側横にあります。

調整すると、新しい音量で音が流れます。

注：電話機セットアップメニューを使用し着信音を調整することもできます。詳しくは、74ページ "電話機の着信音の管理方法" および "着信音あるいは電話機の振動の設定" を参照してください。


### SIMカードの電話番号の参照

SIMカードから自分の電話番号を参照する方法：

**MR** **#** を押します。

注：自分の電話番号が表示されない場合、その番号はSIMカードに登録されていません。48ページ "電話番号の変更" に記載された手順に沿って、SIMカードの電話番号を登録することができます。また、電話帳メニューを使用して、自分の電話番号を参照することもできます。詳しくは、47ページ "電話番号の参照および変更方法" を参照してください。

## In-Call機能の使用方法

In-Callメニュー機能の使用方法に関しては、本章をお読みください。In-Callメニューは、通話中に  を押すと表示されます。

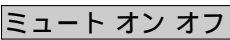

### 電話機のミュート方法

通話中にプライバシーを確保したい場合は、電話機をミュートします。通話相手の声は聞こえますが、相手に自分の声は聞こえません。

通話中に電話機をミュートするためには、

1.  が表示されるまで  を押します。
2.  を押して選択します。すると、 が表示されます。

電話機のミュートを解除するためには、

1.  が表示されるまで  を押します。

ヒント：クイックアクセスメニューから電話機をミュートすることもできます。

詳しくは、34ページ “クイックアクセスメニューの使用方法” を参照してください。



## メニューの使用法

電話機の機能の多くは、MENUと呼ばれるオプションのリストの形で編成されています。以下の3つのメニューがあります。

- ・メインのオプションメニューを使用することにより、電話機の機能を選択したり調整することができます。
- ・クイックアクセスメニューを使用することにより、最も頻繁に使用するメニューへ即座にアクセスすることができます。
- ・In-Callメニューを使用することにより、通話中に通話に関連した機能へアクセスすることができます。







オプションによっては、サブメニューと呼ばれる別のオプションリストへアクセスできるものがあります。

### オプションメニューの使用法







オプションメニューを使用することにより、電話機の機能およびオプションにアクセスすることができます。通話中にこのメニューへアクセスすることはできません。

### Optionsメニューの使用法

わずか数個のキーの使い方を覚えるだけで、メニュー全体を自由に行き来することができます。

希望する処理	操作方法
オプションメニューに入りたい。	 を押します。すると、最初にサブメニューが表示されます。
オプションメニューをスクロールしたい。	<ul style="list-style-type: none"><li>・  を押して、前方にスクロールします。</li><li>・  を押して、前後にスクロールします。</li></ul>
オプションおよびサブメニューを選択したい。	選択したいメニューオプションあるいはサブメニューの名前が表示された時点で、  を押します。
オプションおよびサブメニューをクリアしたい。	<ul style="list-style-type: none"><li>・  を押して、機能あるいはサブメニューを抜け出します。</li><li>・ オプションメニューを抜け出するためには、 を押し続けます。</li></ul>

## メッセージおよびインジケータの表示

表示されたメッセージ	意味
 完了しました	機能が起動されたことを示します。
 失敗	画面は数秒後にメッセージへ戻ります。
PINを入力 or 名前を入力	要求された情報を入力して、  を押します。
 お待ちください	電話機が別のタスクを実行している間に、情報を要求した可能性があります。
	スクロール・バーは、メニューのどの位置にいるかを示します。
	電話機は、ネットワークからの設定を要求するために、数秒かかる可能性があります。

## オプションメニューのカスタマイズ

オプションメニューをカスタマイズして、機能を隠したり移動するためには、91ページ“メニュー機能の移動”を参照してください。

## クイックアクセスメニューの使用法

クイックアクセスメニューを使用することにより、利用したいメニューオプションへすぐにアクセスできる状態を維持することができます。各キー **1** ~ **9 WXYZ** は、クイックアクセス機能に対応しています。デフォルトの設定は、下記 "クイックアクセスのデフォルトの設定" を参照してください。

機能に対応する番号が分かっている場合は、2つのボタンを押すだけで、そのオプションを起動することができます。番号が分からない場合やオプションをレビューしたい場合は、アイコンのメニューをスクロールして、各オプションに付けられているタグを読んで下さい。

### 機能を直接起動する

機能へ直接アクセスするためには、**↑** (クイックアクセスキー) を押し、次に機能に対応する数値キーを押します。










### 機能へスクロールする

機能へスクロールするためには、以下の操作を行います。

1. **↑** を押します。
2. **MENU** を押して、利用可能な機能をスクロールします。
3. **OK** を押して、機能を選択します。

## クイックアクセスのデフォルトの設定

下記の機能（および対応するアイコン）は、クイックアクセスメニューのデフォルトの設定です。

キー	アイコン	クイックアクセスの機能
<b>1</b>		名前での検索は、電話帳をフルネームで検索します。
<b>2 ABC</b>		ミュート? は、通話をミュートしたり、ミュート解除します。
<b>3 DEF</b>		ボイスメール(*1)は、ボイスメールをチェックするために、ボイスメールの番号へ電話をかけます。
<b>4 GHI</b>		バッテリー残量は、バッテリーの残量を表示します。バーの長さが長ければ長いほど、残量が多いことを意味します。
<b>5 JKL</b>		ロック実行は、電話機を即座にロックします。
<b>6 MNO</b>		パイプレータは、パイプレーション機能を起動・解除します。
<b>7 PQRS</b>		メッセージ表示は、受信した最新のメッセージを表示します。
<b>8 TUV</b>		登録実行は、イリジウム衛星ネットワークの検索を開始します。登録処理を繰り返す場合、3分待った上でもう一度行います。
<b>9 WXYZ</b>		転送 オン/オフは、現在の設定により、無条件の通話転送を起動したり、起動解除します。

\*この機能の詳細は、サービス・プロバイダへお問い合わせください。

## クイックアクセスメニューのカスタマイズ

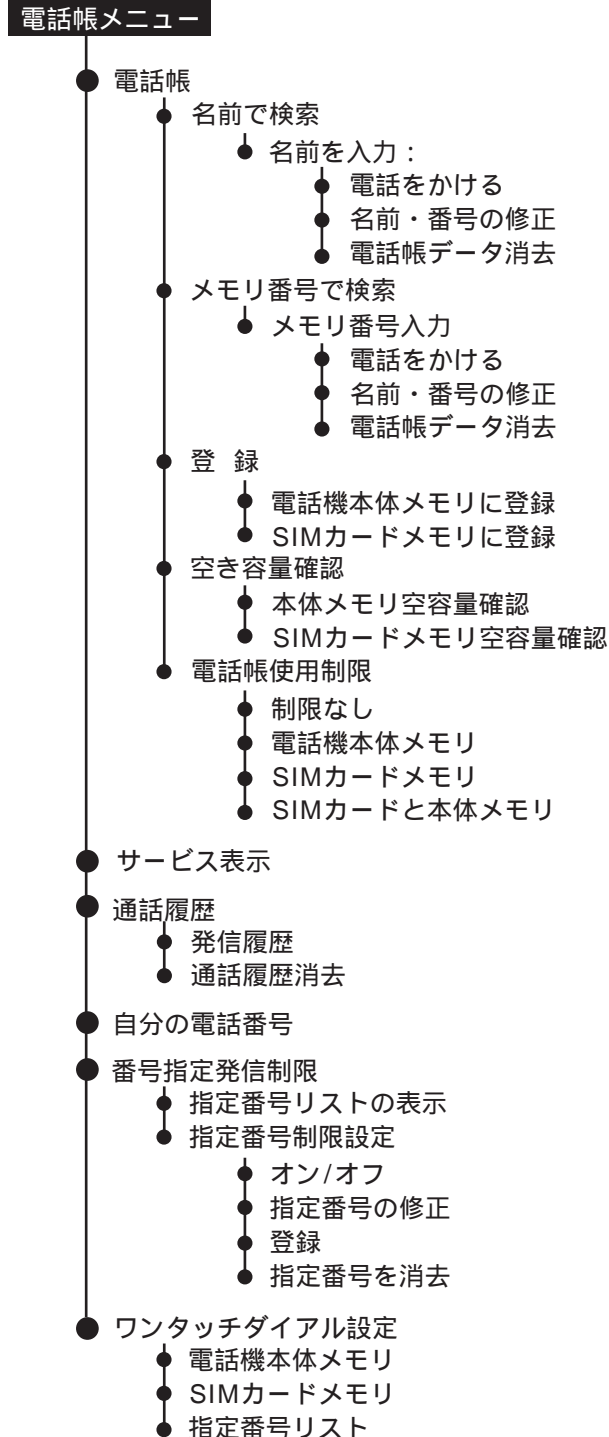
クイックアクセスメニューの機能の選択を変更する方法に関しては、92ページ "クイックアクセスメニューのカスタマイズ方法" を参照してください。

## 電話帳の管理方法

衛星携帯電話は、最大100人の名前と電話番号を保存することができ、SIMカードを使用してメモリ量をさらに拡張することもできます。

指定されたキーあるいは電話帳メニューを使用して、電話帳へ電話番号を追加したり、取り出すことができます。電話帳メニューを使用して、電話帳の管理およびセキュリティ機能へアクセスすることもできます。

### 電話帳メニュー



## 電話帳の編成方法

電話帳の中の名前と電話番号は、番号付きのメモリの場所に保存されています。衛星携帯電話には、電話機のメモリとSIMカードメモリの2種類のメモリが用意されています。

	電話機メモリ	SIMカードメモリ( )
個人番号	100個まで	155個まで
固定通話先番号	なし	40個まで
電話番号の桁数	32	20
名前の文字数	16	16
メモリ番号	1 - 100	101 - 255

( )SIMカードの容量は、サービス・プロバイダから発行されたカードにより異なります。

電話帳の使用方法に関する方針を持っていなければ、電話機のメモリがすぐに満杯になる可能性があります。以下の3つの観点から、電話帳を設定してください。

### 通話の多い電話番号はどうすれば便利？

頻繁にかける電話番号のリストを作成してください。その番号を電話機の最初の9個のメモリに保存しておくことで便利です。これにより、ワンタッチダイヤルを使用して、1回のキー入力で、その番号へダイヤルすることができます。

### いつ電話をかけるかで分けると便利です。

電話をかけるタイミングにしたがって、電話番号をグループ化してください。ほとんどの人は、昼間にかけることが多い電話番号と夕方や休日にかけることが多い電話番号は宛先が異なります。ワンタッチダイヤルを電話機のメモリ（メモリ番号1～9）、SIMカードのメモリ（メモリ番号-101～109）、あるいは固定通話先リスト（メモリ番号-1～9）へ切り替えることができます。夕方や休日にかけることが多い電話番号を同じ種類のメモリへ、昼間にかけることが多い電話番号を別の種類のメモリへ保存してください。

### 大事な電話番号はSIMカードへ

友人や家族の電話番号など、保護すべき電話番号はSIMカードに保存してください。電話機を使用していない場合は、SIMカードを取り外して、自分の財布やバッグに入れておくことができます。また、SIMカードを電話機に挿入するたびに、PINコードを要求するように設定することもできます（PINコードを停止する方法に関しては、77ページ“SIMカードのPINコードの起動および停止”を参照してください。同僚あるいは旅行代理店などの公的な電話番号は、電話機のメモリに保存してください。

## 個人的な電話番号へのアクセス

1. **電話帳メニュー**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押し、**電話帳** までスクロールし、**OK** を押します。
3. **MENU** を押し、下記のいずれかの機能へスクロールします。

## 名前および電話番号の保存方法

### データの追加

### オプションメニューの使用

1. 本ページ "個人的な電話番号へのアクセス" の手順にしたがい、**登録** へ進み、**OK** を押します。
2. **MENU** を押し、**電話機本体メモリに登録** あるいは **SIMカードメモリに登録** へ進みます。
3. **OK** を押し、選択します。すると、**番号を入力:** が表示されます。
4. 電話番号を入力して、**OK** を押します。すると、**名前を入力:** が表示されます。  
ヒント：電話番号は国際フォーマットで入力しなければなりません。
5. 名前を入力して（38ページ "名前の入力方法" を参照してください）、**OK** を押します。  
すると、**メモリ番号入力** が表示されます。
6. 1桁、2桁、あるいは3桁のメモリ番号（電話機のメモリの場合は1～100、SIMカードメモリの場合は101～255）を入力し **OK** を押します。すると、**登録完了** が表示されます。
7. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。

### 専用キーの使用

1. 保存したい電話番号を入力します。
2. **M+** を押し、保存を開始します。
3. **MENU** を押し、**電話機本体メモリに登録** または **SIMカードメモリに登録** へ進み、**OK** を押します。  
入力した電話番号の上に、**番号を入力:** が表示されます。
4. **OK** を押します。すると、**名前を入力:** が表示されます。
5. 名前を入力して（38ページ "名前の入力方法" を参照してください）、**OK** を押します。すると、**メモリ番号入力** が表示されます。

ヒント：同じ人に対して複数の電話番号を入力したい場合は、Home、Office、あるいはMobileなどの説明を名前の後に付けてください。

6. 1桁、2桁、あるいは3桁のメモリ番号を入力し、**OK**を押します。  
すると、**登録完了**が表示されます。

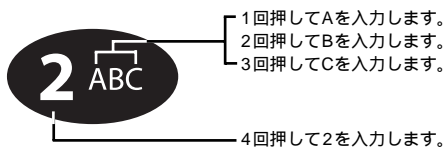
## 入力メッセージの追加

メモリ番号を入力すると、以下のいずれかのメッセージが表示されます。

メッセージ	電話機メモリ
登録完了	データは保存されました。
メモリ範囲 0_0	適切な範囲外のメモリ番号が選択されました。画面にリストされている範囲の番号を入力してください。
上書き？	既に使用されているメモリを選択しました。 <b>OK</b> を押してメモリを上書きするか、他のキーを押して別なメモリへ保存してください。

## 名前の入力方法

キーボードを使用することにより、アルファベット文字を入力することができます。たとえば、**2<sup>ABC</sup>**を押すことにより、以下のようにA、B、あるいはCを入力することができます。



## 文字の入力


- キーを必要な回数だけ押して文字を入力します。
- ↑**を押して、カーソルを進めます。
- 必要な回数だけ、1と2のステップを繰り返し、終わったら**OK**を押します。  
ヒント：大文字と小文字を切り替えるためには、数値キーを押し続けます。

## 入力データの修正

文字を削除するためには、以下の操作を行ないます。

- ↑**を押して、削除したい文字の右にカーソルを移動します。
- C**を押して1文字を削除します。  
あるいは、**C**を押し続けて画面をクリアすることもできます。

文字を追加するためには、以下の操作を行ないます。

1.  を押して、文字を追加したい場所へカーソルを移動します。
2. 必要な回数だけキーを押して文字を入力します。

## ご利用できる文字

文字を作成するときこの表を参考にしてください。

<b>1</b>	Space . 1 ? ! , @ _ & : " ( ) ` ' ; % £ \$ Space . 1 ? ! , @ _ & : " ( ) ` ' ; % £ \$
<b>2</b> ABC	A B C 2 Ä Å à Æ ß Ç a b c 2 ä å à æ ß ç
<b>3</b> DEF	D E F 3 Δ É è Φ d e f 3 Δ é è Φ
<b>4</b> GHI	G H I 4 Γ ì g h i 4 Γ ì
<b>5</b> JKL	J K L 5 Λ j k l 5 Λ
<b>6</b> MNO	M N O 6 Ñ Ö ø Ò Ω m n o 6 ñ ö ø ò Ω
<b>7</b> PQRS	P Q R S 7 Π ß Σ p q r s 7 Π ß Σ
<b>8</b> TUV	T U V 8 Θ Ü ù t u v 8 θ ü ù
<b>9</b> WXYZ	W X Y Z 9 Ξ Ψ w x y z 9 Ξ Ψ
<b>0</b> +	+ - 0 x * / = > < # + - 0 x * / = > < #

それぞれのキーの上の段が大文字、下の段が小文字を表します。



## 電話番号におけるポーズの使用方法

自動応答システムへ通信する場合、PIN番号やアカウント番号などを要求する録音されたメッセージが流れます。この番号を自動化システムのアクセス番号として、同じメモリ番号へ保存することができます。電話番号を“ポーズ”(電話番号の送信を続ける前に、電話機へ数秒待つように指示する特殊文字です)で区切り、他の番号と同じように文字を入力してください。

## 電話番号におけるポーズの使用方法

1. 自動化システムへアクセスするための電話番号を入力します。
2. **\*** を押し続けます。すると、(ポーズ)文字が入力領域に挿入されます。
3. 次の番号セットを入力します。たとえば、PIN番号です。自動化システムが\*あるいは#などを要求している場合は、これらの記号も入力します。

ヒント：電話機のメモリ番号には32文字、SIMカードのメモリには20文字  
を入力することができます。ポーズは1文字に数えられます。

4. 必要な回数だけ、1と2のステップを繰り返します。
5. 入力データを保存する場合は、37ページ“名前および電話番号の保存方法”を参照してください。

## ポーズ付きの電話番号のダイヤル

ポーズ付きの電話番号は、次の手順でダイヤルします。

1. 入力データを呼び出します(42ページ“入力データの検索方法”を参照してください)。
2. **OK** を押して電話をかけます。

電話番号の最初のポーズは、通話につながるまで待ちます。自動化システムが電話に出ると、電話機は数秒待つて自動的に次の番号セットを送信し、すべての番号が送信されるまで、これを繰り返します。

ヒント：ポーズ付きの電話番号を入力すると、電話機には  
最大32桁が表示されます(16桁が2行)。


## 電話番号の識別コードの使用方法

頻繁に使用する識別コードを保存することにより、ダイヤルする時間を節約することができます。これは、“ポストスク립ティング”と呼ばれることがあります。衛星携帯電話の電話帳の内容を上書きすることなく変更したり追加することができます。

識別コードは、電話番号を保存する場合と同様に、電話帳に保存します。37ページ“名前および電話番号の保存方法”を参照してください。

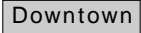
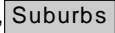
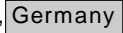


## 保存されている識別コードの使用

保存されている識別コードを使用するためには、以下の操作を行ないます。

1. 電話帳から識別コードを呼び出します（42ページ“入力データの検索方法”を参照してください）。
2. 残りの番号を追加します。
3.  を押して電話をかけます。

## 入力データを同様の番号に変更する

入力データを同様の番号に変更するためには、以下の操作を行ないます。

1. 電話帳から識別コードを呼び出します（42ページ“入力データの検索方法”を参照してください）。  
ヒント：, ,  など、地域ごとに識別コードを使用してください。
2.  を押して不要な数字を削除します。
3. 代わりの番号を入力します。
4.  を押して電話をかけます。

## 個人的な電話番号へのアクセス

1. **電話帳メニュー**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押して **電話帳** までスクロールし、**OK** を押します。
3. **MENU** を押して、下記のいずれかの機能へスクロールします。

## 入力データの検索方法

### 入力データを名前で検索

入力データの最初の数文字で、電話帳を検索します。

注意：SIMカードや電話機のメモリへのアクセスが制限されており、入力データを利用することはできません。詳しくは、44ページ“電話帳へのアクセスを制限する方法”を参照してください。

ヒント：電話機は、SIMカードのメモリと電話機のメモリのデータを一緒にアルファベット順に並べ替えます。

1. 本ページ“個人的な電話番号へのアクセス”のステップにしたがい、**名前で検索**まで進み、**OK** を押しして選択します。すると、**名前を入力：**が表示されます。
2. 入力データの1文字または数文字を入力して、**OK** を押します。必要であれば、自分の探している入力データまでスクロールします。  
ヒント：電話帳の入力データをスクロールするためには、**MENU**、**↑**、**↓**、あるいは音量調整キーを使用します。
3. **OK** を押ししてその入力データのオプションへアクセスし、次に43ページ“入力データの発信、修正、および削除方法”へ進みます。

### メモリ番号による入力データの検索

メモリ番号により入力データを検索します。

### オプションメニューの使用

1. 本ページ“個人的な電話番号へのアクセス”のステップにしたがい、**メモリ番号で検索**まで進み、**OK** を押しして選択します。すると、**メモリ番号入力**が表示されます。
2. 1桁、2桁、あるいは3桁のメモリ番号を入力し、**OK** を押します。すると、入力データが表示されます。空のメモリ番号を入力すると、**メモリ 未登録**が表示されます。次に電話機は、次に利用可能なメモリ番号を選択します。
3. **OK** を押しして、その入力データのオプションへアクセスし、次に43ページ“入力データの発信、修正、および削除方法”へ進みます。

## 専用キーの使用

1. **MR** を押します。すると、**メモリ番号入力** が表示されます。
2. 1桁、2桁、あるいは3桁のメモリ番号を入力し、**OK** を押します。すると、入力データが表示されます。  
空のメモリ番号を入力すると、**メモリ 未登録** が表示されます。次に電話機は、次に利用可能なメモリ番号を選択します。
3. **OK** を押して表示されている入力データへ電話をかけます。名前の後に**接続中** が表示されます。

## 入力データの発信、修正、および削除方法

### 選択した入力データでの発信

1. 入力データを検索し **OK** を押します（42ページ“入力データの検索方法”を参照してください）。
2. **電話をかける** が表示されるまで、**MENU** を押し、次に **OK** を押します。

### 名前や電話番号の変更

1. 入力データを検索し **OK** を押します（42ページ“入力データの検索方法”を参照してください）。
2. **名前・番号の修正** が表示されるまで、**MENU** を押し、次に **OK** を押します。すると、**番号を修正** の後に、保存されている電話番号が表示されます。
3. 電話番号を変更して、**OK** を押します。すると、保存されている名前が表示されます。
4. 名前を変更して、**OK** を押します。すると、**修正しました** が表示されます。

### 名前や電話番号の削除

1. 入力データを検索し **OK** を押します（42ページ“入力データの検索方法”を参照してください）。  
ヒント：文字の入力や入力データの変更に関しては、38ページ“名前の入力方法”を参照してください。
2. **電話帳データ消去** が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。すると、**消去しました** が表示されます。

## 電話帳の容量のチェック方法

この機能を使用することにより、SIMカードのメモリや電話機のメモリの利用可能なメモリ番号数をチェックすることができます。

1. 42ページ“個人的な電話番号へのアクセス”のステップにしたがい、**空き容量確認**まで進み、**OK**を押して選択します。
2. **本体メモリ空容量確認**あるいは**SIMメモリ空容量確認**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押しします。すると、**件が未使用**が表示されます。
3. **C** を押し続けてメニューを抜け出ます。

## 電話帳へのアクセスを制限する方法

電話機を他人に貸す場合、メモリへのアクセスを制限したい場合があります。電話機のメモリ、SIMカードのメモリ、および両方のメモリへのアクセスを防ぐことができます。

1. 42ページ“個人的な電話番号へのアクセス”のステップにしたがい、**電話帳使用制限**まで進み、**OK**を押して選択します。
2. 希望する制限の種類(**制限なし**、**電話機本体メモリ**、**SIMカードメモリ**あるいは**SIMカードと本体メモリ**のいずれか)が表示されるまで **MENU** を押しします。
3. **OK** を押して、表示されたオプションを選択します。すると、**暗証番号を入力**が表示されます。  
ヒント：工場出荷時のデフォルトの暗証番号は、"000000" (ゼロが6つとなります。)です。
4. 6桁の暗証番号を入力します。すると、**完了しました**が表示されます。
5. **C** を押し続けてメニューを抜け出ます。

注記：電話機のメモリとSIMカードのメモリのいずれか片方へのアクセスを制限している場合に入力データにアクセスしようとする、制限されていない方の入力データは表示されます。電話機のメモリとSIMカードのメモリの両方へのアクセスを制限している場合に、入力データにアクセスしようとする、**制限中**が表示されます。

## 固定通話先へのアクセス

1. **電話帳メニュー**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押し、**番号指定発信制限** までスクロールし、**OK** を押します。
3. **MENU** を押し、下記のいずれかの機能へスクロールします。

## 電話機の使用を制限する方法

電話機の通話を自分が設定した電話番号に制限することができます。固定通話機能が起動されている場合、指定番号リストに保存されている電話番号に通話したり、識別コード（たとえば、国コードや地域コード）を使用することができます。最大40個のデータを保存することができます。これらの入力データは、SIMカードへ保存されています。

## 固定通話機能の起動

以下の操作を行なうことにより、固定通話の機能を起動することができます。指定番号リストへデータを保存する方法に関しては、下記“データの追加”を参照してください。

注記：固定通話先の機能は、SIMカードのメモリへのアクセスに制限されます。

1. 本ページ“固定通話先へのアクセス”のステップにしたがい、**指定番号制限設定** まで進み、**OK** を押し、**PIN2を入力：**を選択します。すると、**PIN2を入力：**が表示されます。
2. SIMカードのPIN2コードを入力して、**OK** を押します。  
ヒント：SIMカードのPIN2コードのデフォルトは、「2222」です。
3. **MENU** を押し、**オン** または **オフ** へスクロールし、次に **OK** を押します。すると、**完了しました** が表示されます。
4. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。

## データの追加

指定番号リストへデータを追加するためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“固定通話先へのアクセス”のステップにしたがい、**指定番号制限設定** まで進み、**OK** を押し、**PIN2を入力：**を選択します。すると、**PIN2を入力：**が表示されます。
2. SIMカードのPIN2コードを入力して、**OK** を押します。
3. **登録** が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。すると、**番号を入力：**が表示されます。
4. 電話番号を入力して、**OK** を押します。すると、**名前を入力：**が表示されます。  
ヒント：電話番号は国際フォーマットでなければなりません。
5. 名前を入力して、**OK** を押します。すると、**メモリ番号入力：**が表示されます。  
ヒント：文字の入力に関しては、38ページ“名前の入力方法”を参照してください。
6. メモリ番号を入力して、**OK** を押します。すると、**登録完了** が表示されます。
7. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。

## 入力データの削除

入力データの削除の方法：

1. 45ページ“固定通話先へのアクセス”のステップにしたがい、**指定番号制限設定**まで進み、**OK**を押して選択します。すると、**PIN2を入力**が表示されます。
2. SIMカードのPIN2コードを入力して、**OK**を押します。  
ヒント：SIMカードのPIN2コードのデフォルトは、「2222」です。
3. **指定番号を消去**が表示されるまで**MENU**を押し、次に**OK**を押して選択します。すると、指定番号リストの最初の入力データが表示されます。
4. **MENU**を押して、削除したい電話番号まで進みます。
5. **OK**を押して確認します。すると、**消去しました**が表示されます。
6. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 入力データの変更

指定番号リストの入力データを編集するためには、以下の操作を行ないます。

1. 45ページ“固定通話先へのアクセス”のステップにしたがい、**指定番号制限設定**まで進み、**OK**を押して選択します。すると、**PIN2を入力**が表示されます。
2. SIMカードのPIN2コードを入力して、**OK**を押します。
3. **指定番号の修正**が表示されるまで**MENU**を押し、次に**OK**を押して選択します。すると、指定番号リストの最初の入力データが表示されます。
4. **MENU**を押して、変更したい電話番号まで進み、**OK**を押します。すると、その入力データの電話番号が表示されます。
5. 電話番号を変更して、**OK**を押します。すると、その入力データの名前が表示されます。
6. 名前を変更して、**OK**を押します。すると、**修正しました**が表示されます。
7. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 指定番号リストの参照

この機能では、指定番号リストを参照することはできますが、変更することはできません。

1. 45ページ“固定通話先へのアクセス”のステップにしたがい、**指定番号リストの表示**まで進み、**OK**を押して選択します。すると、指定番号リストの最初の入力データが表示されます。
2. **MENU**を押して、指定番号リストの電話番号をスクロールします。
3. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 電話帳機能へのアクセス

1. **電話帳メニュー**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。このとき、機能名が表示されます。

## 最後に発信した10件の通話先の参照方法

電話機には、最後に発信した10件の通話先が保存されます。

自分が直近でかけた相手先の10件の通話先を参照するためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“電話帳機能へのアクセス”のステップにしたがい、**通話履歴**まで進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU**を押して、**発信履歴**あるいは**通話履歴消去**へスクロールし、**OK**を押して選択します。
3. **発信履歴**を選択した場合、**MENU**を押して自分の探している電話番号まで進み、**OK**を押して、その電話番号へ発信します。

あるいは

**通話履歴消去**を選択すると、**完了しました**が表示されます。

ヒント：**発信履歴**の中の電話番号を電話帳に追加したい場合、その電話番号が表示されている間に **M+** を押し、次に、37ページ“名前および電話番号の保存方法”の手順にしたがってください。

4. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 電話番号の参照および変更方法

### SIMカードの電話番号の参照

SIMカードには、最大3個の参照用の電話番号（音声電話番号、データ電話番号など）を登録することができます。この機能を使用して、電話番号を参照することができます。

1. 本ページ“電話帳機能へのアクセス”のステップにしたがい、**自分の電話番号**まで進みます。

ヒント：また、**MR** **#** を押して、電話番号を検索することもできます。

2. **OK** を押して選択します。すると、電話機の音声電話番号と **番号を修正：**が表示されます。
3. **MENU** を押して、電話番号をスクロールします。
4. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

注記：電話番号が表示されない場合、SIMカード上に登録されていません。音声電話番号およびその他の電話番号のSIMカードへの登録は、48ページ“電話番号の変更”の手順にしたがって行なうことができます。



## 電話番号の変更

この機能を使用することにより、SIMカード上の音声電話番号を変更したり、登録することができます。また、SIMカード上にその他の電話番号（たとえばデータ電話番号）を登録することもできます。最大3個の電話番号を持つことができます。

1. 47ページ“電話帳機能へのアクセス”のステップにしたがい、**自分の電話番号**まで進みます。
2. **OK** を押して選択します。すると、電話機の音声電話番号が表示されます。
3. **MENU** を押して、変更したい電話番号までスクロールします。
4. **OK** を押して電話番号を変更します。すると、**番号を修正：** および選択した入力データの電話番号が表示されます。
5. 電話番号を変更し、**OK** を押します。すると、**名前を修正：** および選択した入力データの名前が表示されます。
6. 名前を変更し（38ページ“名前の入力方法”を参照してください）、**OK** を押します。すると、**登録完了**が表示されます。
7. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。

## ワンタッチダイアルの使用

ワンタッチダイアルを使用することにより、直ぐに通話を発信することができます。SIMカードのメモリ、電話機のメモリ、あるいは固定通話先リストの中の最初の9個のメモリ番号の電話番号を発信することができます。この機能で使用したいメモリの種類を選択します。

### ワンタッチダイアルの設定

1. 47ページ“電話帳機能へのアクセス”のステップにしたがい、**ワンタッチダイアル設定**まで進み、**OK** を押して選択します。
2. **MENU** を押して、**電話機本体メモリ**、**SIMカードメモリ** あるいは **指定番号リスト** までスクロールし、**OK** を押して、表示されているオプションを選択します。すると、**完了しました**が表示されます。
3. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。

### ワンタッチダイアルの使用

ワンタッチダイアルを使用するためには、以下の操作を行ないます。  
適切な数値キーを押し続けます。

たとえば、電話機のメモリ2番目、指定番号リストの2番目、あるいはSIMカードメモリの102に保存されている電話番号を発信するためには、**2 ABC** を押し続けます。

ヒント：ワンタッチダイアルを使用する場合は、通話を発信するために **OK** を押す必要はありません。

## サービス電話番号の参照方法

サービス機能を使用することにより、サービス・プロバイダがあらかじめプログラムしているサービス電話番号（変更はできません）を表示することができます。このリストはSIMカードに保存されており、発信のみを行なうことができます。

1. 47ページ“電話帳機能へのアクセス”のステップにしたがい、**サービス表示**まで進みます。
2. **OK**を押して選択します。すると、サービス電話番号が表示されます。
3. **MENU**を押して自分が探している電話番号までスクロールします。
4. **OK**を押してその電話番号へ発信します。

あるいは

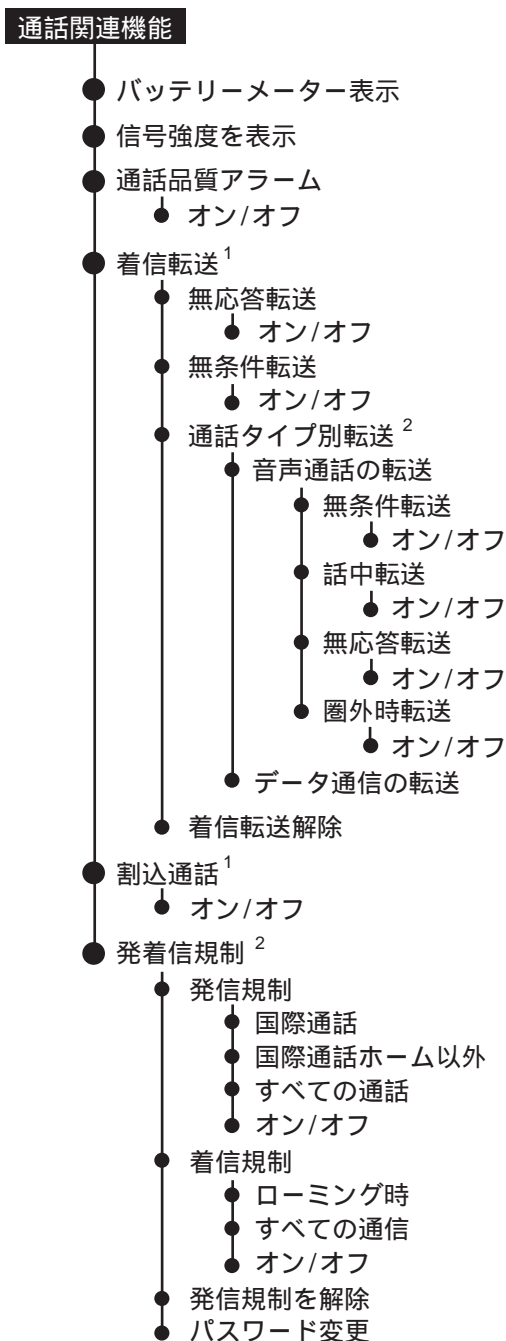
**C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

注：サービス電話番号が表示されない場合、SIMカードにプログラムされていません。詳しくは、サービス・プロバイダへお問い合わせください。

# 通話機能の使用方法

本章では、通話に関連する機能に関して説明します。その多くはネットワーク機能であり、アクセスには申し込みが必要です。

## 通話関連機能のメニュー



1. この機能は、ネットワークへの登録が必要となります。

2. この機能は、ネットワークへの登録が必要となります。拡張メニューが登録されているときのみ可能となります。

## 転送機能へのアクセス

1. **通話関連機能**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **着信転送**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
3. **MENU** を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。

## 電話に出られない場合の転送方法

電話に出られない場合、この機能を使用することができます。

注記：このネットワーク機能を使用するためには、サービス・プロバイダを通して申し込まなければなりません。  
詳しくは、サービス・プロバイダへお問い合わせください。

この機能を起動するためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“転送機能へのアクセス”のステップにしたがい、**無応答転送**まで進み、**OK** を押して選択します。電話機が現在の設定をネットワークから受け取るまでに数秒がかかります。
2. **MENU** を押して、**オン**または**オフ**へスクロールし、**OK** を押して選択します。
  - ・ **オン** を選択した場合、ステップ3へ進んでください。
  - ・ **オフ** を選択した場合、ステップ5へ進んでください。
3. **MENU** を押して **ボイスメール番号**または**他の番号**までスクロールし、**OK** を押して選択します。
  - ・ **ボイスメール番号** を選択した場合、ステップ5へ進んでください。
  - ・ **他の番号** を選択した場合、**番号を入力：**が表示されます。ステップ4へ進んでください。
4. 転送先の電話番号を入力して、**OK** を押してください。  
ヒント：音声メールの電話番号の保存は、71ページ“音声メール番号の保存方法”を参照してください。
5. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## すべての通話の転送方法

この機能を使用することにより、すべての通話を別の電話番号へ転送することができます。

注記：このネットワーク機能を使用するためには、サービス・プロバイダを通して申し込まなければなりません。  
詳しくは、サービス・プロバイダへお問い合わせください。

この機能を起動するためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“転送機能へのアクセス”のステップにしたがい、**無条件転送**まで進み、**OK** を押して選択します。電話機が現在の設定をネットワークから受け取るまでに数秒がかかります。
2. **MENU** を押して、**オン**または**オフ**へスクロールし、**OK** を押して選択します。
  - ・ **オン** を選択した場合、電話機はネットワークへアクセスして、設定を更新します。これには数秒がかかります。**着信転送オン**が表示されます。ステップ3へ進んでください。
  - ・ **オフ** を選択した場合、ステップ5へ進んでください。

3. **MENU** を押して **ボイスメール番号** または **他の番号** までスクロールし、**OK** を押して選択します。
  - **ボイスメール番号** を選択した場合、ステップ5へ進んでください。
  - **他の番号** を選択した場合、**番号を入力:** が表示されます。ステップ4へ進んでください。  
ヒント：音声メールの電話番号の保存は、71ページ"音声メール番号の保存方法"を参照してください。
4. 転送先の電話番号を入力して、**OK** を押してください。
5. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 特定の状況での転送方法

この機能を使用することにより、特定の状況において通話を転送することができます。**無応答転送** および **無条件転送** 機能は、ここで選択した機能よりも優先されます。

注：このネットワーク機能を使用するためには、サービス・プロバイダを通して申し込まなければなりません。詳しくは、サービス・プロバイダへお問い合わせください。また、この機能は、拡張メニューが起動されている場合にのみ利用することができます。80ページ“拡張メニューの起動方法”を参照してください。

## 音声通話

音声通話を転送するためには、以下の操作を行ないます。

1. 51ページ“転送機能へのアクセス”のステップにしたがい、**通話タイプ別転送** まで進み、**OK** を押して選択します。電話機が現在の設定をネットワークから受け取るまでに数秒がかかります。
2. **MENU** を押して、**音声通話の転送** へスクロールし、**OK** を押して選択します。
3. **MENU** を押して希望するオプション（**無条件転送**、**話中転送**、**無応答転送** あるいは **圏外時転送**）までスクロールします。
4. **OK** を押して、表示されているオプションを選択します。電話機はネットワークへアクセスして、設定を更新します。これには数秒がかかります。**着信転送オン** が表示されます。
5. **MENU** を押して **ボイスメール番号** または **他の番号** までスクロールし、**OK** を押して選択します。
  - **ボイスメール番号** を選択した場合、7へ進んでください。
  - **他の番号** を選択した場合、**番号を入力:** が表示されます。  
ヒント：音声メールの電話番号の保存は、71ページ"音声メール番号の保存方法"を参照してください。
6. 転送先の電話番号を入力して、**OK** を押してください。
7. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 転送の設定を解除する方法

この機能を使用することにより、すべての転送設定を解除することができます。

注記：このネットワーク機能を使用するためには、サービス・プロバイダを通して申し込まなければなりません。詳しくは、サービス・プロバイダへお問い合わせください。

1. 51ページ“転送機能へのアクセス”のステップにしたがい、**着信転送解除**まで進み、**OK**を押して選択します。

電話機はネットワークへアクセスして、設定を更新します。これには数秒がかかります。

**着信転送オフ**が表示されます。これで、すべての転送設定は**オフ**に設定されています。

2. **C**を押し続けて、メニューを抜け出します。

## 通話関係機能へのアクセス

1. **通話関連機能**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。機能名が表示されます。

## 通話禁止機能を用いた通話の禁止方法

通話禁止機能を使用することにより、発信および受信する通話を禁止することができます。通話禁止機能は、電話機を他人に貸す場合や、受信する通話をコントロールしたい場合に役に立ちます。通話禁止機能の設定を変更した場合、設定をネットワークから要求するために、数秒かかります。

注：このネットワーク機能を使用するためには、サービス・プロバイダを通して申し込まなければなりません。詳しくは、サービス・プロバイダへお問い合わせください。また、この機能は、拡張メニューが起動されている場合にのみ利用することができます。80ページ“拡張メニューの起動方法”を参照してください。

## 通話禁止機能へのアクセス

1. **通話関連機能**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押し、**発着信規制** までスクロールし、**OK** を押します。
3. **MENU** を押し、以下のいずれかの機能へスクロールします。機能名が表示されます。

## 通話の発信の禁止

この機能を使用することにより、通話を受信することはできますが、発信を禁止します。通話の発信を禁止するためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“通話禁止機能へのアクセス”のステップにしたがい、**発信規制** まで進み、**OK** を押し、選択します。ネットワーク側からの応答に若干時間がかかります。
2. **MENU** を押し、**国際通話**、**国際通話ホーム以外**、**すべての通話** または **オフ** へスクロールし、**OK** を押し、選択します。すると、**パスワード入力** が表示されます。  
注記：全てのイリジウム通信は国際通話であり、機能選択ではありません。
3. パスワードを入力して、**OK** を押します。**発着信規制オン** が表示されます。  
ヒント：初期パスワードは「0000」です。
4. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。

## 通話の受信の禁止

### SIMカードの電話番号の参照

この機能を使用することにより、通話を発信することはできますが、受信を禁止します。電話をかけてきた相手には、電話に出られない旨の録音メッセージが流れます。通話を転送したい場合には、51ページ“転送機能へのアクセス”を参照してください。

通話の受信を禁止するためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“通話禁止機能へのアクセス”のステップにしたがい、**着信規制** まで進み、**OK** を押し、選択します。ネットワーク側からの応答に若干時間がかかります。
2. **MENU** を押し、**すべての通話** または **オフ** へスクロールし、**OK** を押し、選択します。すると、**パスワード入力** が表示されます。
3. パスワードを入力して、**OK** を押します。**発着信規制オン** が表示されます。
4. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。



## 通話の禁止の全面解除

通話の禁止をすべて解除するためには、以下の操作を行ないます。

1. 55ページ“通話禁止機能へのアクセス”のステップにしたがい、**発着信規制を解除**まで進み、**OK**を押して選択します。すると、**パスワード入力**が表示されます。
2. 通話禁止パスワードを入力して、**OK**を押します。すると、**発着信規制オフ**が表示されます。これで、すべての通話禁止の設定が**オフ**に設定されました。
3. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 通話禁止パスワードの変更

通話禁止機能を申し込むと、4桁の通話禁止パスワードがサービス・プロバイダから提供されます。パスワードの変更の機能を使用することにより、自分の覚えやすいパスワードへ変更することができます。

1. 55ページ“通話禁止機能へのアクセス”のステップにしたがい、**パスワード変更**まで進み、**OK**を押して選択します。すると、**パスワード入力**が表示されます。
2. 通話禁止パスワードを入力して、**OK**を押します。すると、**新しいパスワードを入力**が表示されます。  
ヒント：初めてパスワードを変更する場合は、パスワードは「0000」を使用してください。
3. 新しい通話禁止パスワードを入力して、**OK**を押します。
4. 確認のために、もう一度新しい通話禁止パスワードを入力して、**OK**を押します。
5. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

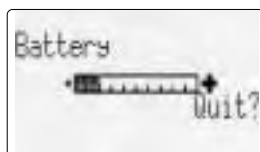
## 通話関連機能へのアクセス

1. **通話関連機能**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押し、以下のいずれかの機能へスクロールします。機能名が表示されます。

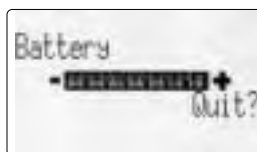
## バッテリー・メーターの読み方

この機能を使用して、バッテリーの残量をチェックすることができます。

1. 本ページ“通話関連機能へのアクセス”のステップにしたがい、**バッテリーメーター表示**まで進み、**OK**を押して選択します。すると、バッテリー・メーターが表示されます。



残量が少ない場合の表示



残量が多い場合の表示

また、以下のいずれかのメッセージが表示される場合があります。

メッセージ	説明
Charging Battery	バッテリーは充電中です。
Fast Charge Completed	バッテリーの充電が完了しました。
Invalid Batt.	許可されていないバッテリーが電話機に挿入されています。

2. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 信号強度の読み方

この機能を使用することにより、電話機がイリジウム衛星ネットワークから受信している信号の強度を見ることができます。

1. 本ページ“通話関連機能へのアクセス”のステップにしたがい、**信号強度を表示**まで進みます。
2. **OK** を押しして選択します。すると、**信号強度を確認中**が表示されます。

信号強度インジケータは、画面の左上に表示されます。







信号強度は、4～5秒ごとにサンプリングされ、インジケータには最後3回のサンプル平均が表示されます。棒グラフに表示されている本数が多ければ多いほど、信号が強いことを意味します。棒が5本表示されている場合は、最大の信号強度であることを意味します。信号が弱い場合は、インジケータには信号塔のアイコンは表示されますが、棒は表示されません。

3. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 通話空き待ち信号を機能停止する方法

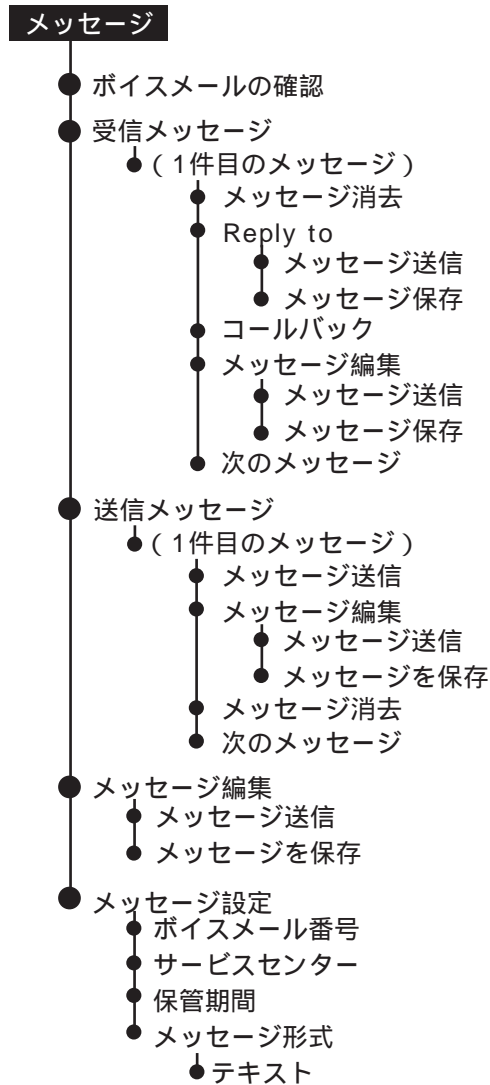
まれに、システムのサービス過剰あるいは衛星の機能停止により、衛星が通話を受けることができない場合があります。この状態が生じた場合、電話機は3回の連続音および「通話品質アラーム」の表示でそれを通知します。連続音は、別の衛星につながるか、通話が切られるまで続きます。

1. 57ページ“通話関連機能へのアクセス”のステップにしたがい、「通話品質アラーム」まで進み、を押して選択します。
2. を押して、「オン」または「オフ」までスクロールし、を押して選択します。
3. を押し続けて、メニューを抜け出します。





## メッセージ・サービスの使用方法

個人メールボックスサービスを通して、音声メールの通知メッセージを受信したり、数値およびテキストメッセージを世界中に送受信することができます。世界のどこにいても、すべての通信を即座に参照することができます。

### メッセージメニュー




## メッセージ機能へのアクセス

1.  を押してメッセージメニューに直接進みます。  
あるいは「メッセージ」が表示されるまで  を押し、次に  を押します。
2.  を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。続いて機能名が表示されます。

## 音声メールのチェック方法

この機能を使用することにより、音声メールをチェックすることができます。


1. 本ページ“メッセージ機能へのアクセス”のステップにしたがい、「ボイスメールの確認」まで進みます。
2.  を押して選択します。すると、音声メール番号および「接続中」が表示されます。

音声メール番号を保存していない場合、「番号がありません」が表示されます。音声メール番号の保存方法に関しては、71ページ“音声メール番号の保存”を参照してください。

## 受信したメッセージの管理方法

### 電話機によるメッセージの通知形式

電話機の電源が入っている場合、受信したメッセージを以下の方法で通知します。

- ・ 着信音が鳴るか電話機が振動します。  
電話機がピロリピロリピロリと3回鳴るか、あるいは3回振動（またはその両方）することにより、受信メッセージを通知します（電話機の着信音の設定方法に関しては、74ページ“着信音あるいは電話機の振動の設定”を参照してください）。
- ・  (メッセージ) インジケータが表示されます。
- ・ 即座にメッセージが表示され、数秒間画面に残ります。  
または ディスプレイ中央に「メッセージ」が表示されます。  
詳しくは、61ページ“新しいメッセージの読み方”を参照してください。

### メッセージの保存形式

電話機はすべてのメッセージをSIMカードに保存します。

メッセージ・インジケータが点滅している場合、SIMカードは満杯です。新しいメッセージを受信するための領域を確保するためには、62ページ“メッセージの削除”を参照してください。

## メッセージに含まれる内容

ショートテキストまたは数字メッセージを個人メールボックスに受信することができます。テキストメッセージは最大160文字までです。

メッセージは複数の画面で、以下の情報が含まれています



- ・ メッセージ
- ・ メッセージが送信された日付および時間
- ・ メッセージが送信された電話番号（存在する場合）

## 受信したメッセージへのアクセス方法

### 新しいメッセージの読み方


#### 通知メッセージ

音声メールの通知メッセージは自動的に画面に流れます。この時点で、以下の処理を行なうことができます。


- ・  を押してSIMカードへ保存します。
- ・  を押して削除します。



#### テキストメッセージ

英数字のメッセージを受信すると、ディスプレイ中央に「メッセージ」が表示されます。メッセージを読むためには、以下の操作を行ないます。

1.  を押してステップ2へ進みます。







または

 を押して、後でメッセージを読みます。68ページ“保存されているメッセージの読み方”を参照してください。

2.  を押してメッセージを1画面ずつ画面に表示します。
3.  を押して、メッセージのメニュー・オプションへアクセスします。これらのオプションに関しては、62～63ページで説明しています。




注：SIMカードのメッセージ保存領域が満杯の場合、後で取り出すためにメッセージを保存することはできません。  
"メッセージの削除"（62ページ）を使用して、新しいメッセージを保存するための領域をSIMカード上に確保してください。

## 受信したメッセージへのアクセス

1.  を押してメッセージメニューに直接進みます。  
あるいは **メッセージ** が表示されるまで  を押し、次に  を押します。
2.  を押して **受信メッセージ** へスクロールし、次に  を押します。
3.  を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。






## 保存されているメッセージの読み方

受信して保存されているメッセージを読むためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページで“受信したメッセージへのアクセス”のステップにしたがい、メッセージ・センターに入ります。保存されているメッセージ数および最初のメッセージが表示されます。メッセージがない場合、**メッセージはありません**が表示されます。
2.  を押して、メッセージを1画面ずつ画面に表示します。
3.  を押して、メッセージのメニュー・オプションへアクセスします。  
または  を押し続けて、メニューを抜け出ます。





## 次のメッセージへの進み方

次のメッセージへの進むためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“保存されているメッセージの読み方”のステップにしたがいます。
2. **次のメッセージ**が表示されるまで  を押し、次に  を押します。メッセージのリストの最後に達すると、再び最初のメッセージが表示されます。
3.  を押して、メッセージを1画面ずつ画面に表示します。  を押して、メッセージのメニュー・オプションへアクセスします。
4. 2と3のステップを繰り返して、すべてのメッセージを読みます。
5.  を押し続けて、メニューを抜け出ます。




## メッセージの削除

この機能を使用することにより、新しいメッセージを保存するための領域をSIMカード上に確保することができます。

1. 本ページ“次のメッセージへの進み方”のステップにしたがい、削除したいメッセージを表示し、次に  を押します。
2. **メッセージ消去**が表示されるまで  を押し、次に  を押します。すると、**メッセージを消去しました**が表示されます。
3.  を押して、メッセージを1画面ずつ画面に表示します。




## 送り主への返信

この機能は受信したメッセージに対して返信をする時に使用します。

1. 62ページ“次のメッセージへの進み方”のステップにしたがい、希望するメッセージを表示し、次に  を押します。
2. **Reply to** が表示されるまで  を押します。そして  を押します。
3. メッセージを作成してください。作成方法は、64ページ“送信メッセージの管理方法”を参照してください。




Eメールへの返信をする場合、送信者のEメールアドレスが表示されます。カーソルはメッセージ作成画面で点滅します。

注：メッセージとEメールアドレスの間にはスペースを残してください。

4.  を押します。すると、**メッセージ送信** が表示されます。
5.  を押します。すると、**番号を入力：** が表示されます。送信者の電話番号が自動的に表示されます。Eメールへ返信をした場合、通常では「00\*2」もしくは「+\*2」が表示されます。
6. 何も表示されない場合は、番号を入れます。メッセージを送信するため  を押します。

## 受信されているメッセージの編集

受信したメッセージを編集し、それを送信したり、送信メッセージ・リストへ保存することができます。

1. 62ページ“次のメッセージへの進み方”のステップにしたがい、編集したいメッセージを表示し、次に  を押します。
2. **メッセージ編集** が表示されるまで  を押し、次に  を押します。

メッセージはメッセージ編集へコピーされます。編集領域にはメッセージの最後の部分が表示されます。カーソルはメッセージの最後尾に置かれます。

保存されているメッセージの編集方法に関しては、64ページ“メッセージ編集”を参照してください。



## メッセージ機能へのアクセス


1.  を押してメッセージメニューに直接進みます。  
あるいは「メッセージ」が表示されるまで  を押し、次に  を押します。
2.  を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。続いて機能名が表示されます。

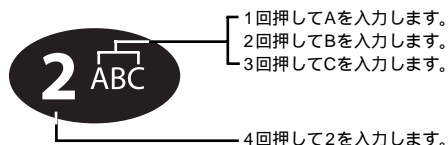
## 送信メッセージの管理方法

新しいメッセージを作成して、即座に送信したり、後で使用するために送信メッセージ・リストへ保存することができます。また、受信したメッセージを編集し、それを送信したり、保存することができます。メッセージはメッセージ編集で作成および編集します。

## メッセージ編集

メッセージ編集を使用することにより、新しいメッセージを作成したり、受信したり送信リストに保存されているメッセージを編集することができます。

キーパッドを使用してメッセージを作成および編集します。適切なキーを押すことにより、アルファベットのどの文字でも入力することができます。たとえば、下記に示されているように、A、B、あるいはCを入力するためには、 を押します。



キーパッドから入力できる文字の全リストに関しては、39ページ "ご利用できる文字" を参照してください。

## 新しいメッセージの作成

メッセージ編集で新しいメッセージを作成するためには、以下の操作を行ないます。

1. 64ページ“メッセージ機能へのアクセス”のステップにしたがい、**メッセージ編集**まで進み、**OK**を押して選択します。

メッセージ編集には、最後に入力されたメッセージの内容が表示されます。前のメッセージがない場合、カーソルは編集領域の左上の角に置かれます。

2. 必要であれば、**C**を押し続けて、メッセージ編集の内容をすべてクリアします。
3. メッセージの作成を開始します。必要な回数だけキーを押して文字を入力してください。
4. **↑**を押してカーソルを進めます。
5. メッセージが完了するまで、必要な回数だけ、3と4のステップを繰り返します。

ヒント：大文字と小文字を切り替えるためには、数値キーを押し続けます。

文章の行は自動的にフォーマットされます。編集領域の最下部に達すると、文章のトップの行が上にスクロールされて画面から消え、カーソルおよび文章の最後の数行が表示されます。

メッセージの作成が終了したら、以下の操作を行ないます。

6. **OK**を押して、オプションへアクセスします。

メッセージ編集のメニュー・オプションを使用することにより、メニューを即座に送信したり、後で使用するために保存することができます。これらのオプションに関しては、66～67ページで説明します。

## Eメールメッセージの作成

メッセージの文章を削除するためには、以下の操作を行ないます。

1. 上記“新しいメッセージの作成”のステップにしたがい、ステップ3まで進みます。
2. 送信したい相手先のEメールアドレスを投入して、スペース（空白）を入れた後に、メッセージを投入します。

下例を参考にしてください。

例：[johndoe@domain.com](mailto:johndoe@domain.com) This is a sample message.

注：メッセージはEメールアドレスを含み最大160文字送信できます。

メッセージ編集は、160文字になるとそれ以上投入できなくなります。




3. **OK**を押して、オプションへアクセスします。

## メッセージの編集


メッセージの作成中に、いつでもメッセージを編集することができます。

また、受信したメッセージや送信メッセージ・リストのメッセージを編集することもできます。受信したメッセージをメッセージ編集へコピーする方法に関しては、63ページ“受信されているメッセージの編集”を参照してください。送信メッセージ・リストのメッセージをメッセージ編集へコピーする方法に関しては、69ページ“保存されているメッセージの編集”を参照してください。

メッセージの文章を削除するためには、以下の操作を行ないます。





1. を押して、削除したい文章の右にカーソルをスクロールします。
2. を押して、1文字を削除します。  
または
3. を押し続けて、画面全体を削除します。

メッセージの文章を追加するためには、以下の操作を行ないます。

1. を押して、新しく文章を追加したい箇所へカーソルをスクロールします。
2. 必要な回数だけキーを押して、文字を入力します。

## メッセージの作成

メッセージ編集からメッセージを送信するためには、以下の操作を行ないます。

1. を押して、メッセージ編集のメニュー・オプションへアクセスします。
2. **メッセージ送信**が表示されるまで を押し、次に を押します。すると、番号を入力するように要求されます。
3. 番号を入力し、を押してメッセージを送信します。

着信先が電話番号の場合、「00」もしくは「+」から入力してください。着信先がEメールアドレスの場合は、「00\*2」もしくは「+\*2」と入力してください。

メッセージはメッセージ・サービス・センターへ送信され、そこから最終的な宛先へ転送されます。

メッセージがサービス・センターへ届くと、**メッセージを送信しました**が表示されます。

メッセージをサービス・センターへ配信できない場合、**メッセージ送信失敗**が表示されます。

後で送信するためにメッセージを保存する方法に関しては、67ページ“メッセージの保存”を参照してください。







サービス・センターの電話番号を保存していない場合、**センターが未登録です**が表示されます。サービス・センターの電話番号を入力する方法に関しては、71ページ“サービス・センターの電話番号の入力”を参照してください。

## メッセージの保存

1. **OK** を押して、メッセージ編集のメニュー・オプションへアクセスします。
2. **メッセージを保存** が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。  
すると、**メッセージを保存しました** が表示されます。




送信メッセージはSIMカードへ保存されます。SIMカードが満杯（メッセージ・インジケータの点滅により通知されます）の場合、後で取り出すためにメッセージを保存することはできません。70ページ"保存されているメッセージの削除"メッセージの削除の機能を使用して、新しいメッセージを入力するための領域をSIMカード上で確保してください。

## 送信メッセージへのアクセス

1.  を押してメッセージメニューに直接進みます。  
あるいは **メッセージ** が表示されるまで  を押し、次に  を押します。
2.  を押して **送信メッセージ** へスクロールし、次に  を押します。
3.  を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。






## 保存されているメッセージの読み方

この機能では、送信メッセージ・リストへ保存されている最初のメッセージが表示されます。  
保存されているメッセージを読むためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“送信メッセージへのアクセス”のステップにしたがい、メッセージ・センターに入ります。  
保存されているメッセージ数および最初のメッセージが表示されます。メッセージがない場合、  
**メッセージはありません** が表示されます。
2.  を押して、メッセージを1画面ずつ画面に表示します。
3.  を押して、メッセージのメニュー・オプションへアクセスします。  
または  
 を押し続けて、メニューを抜け出します。

## 次のメッセージへの進み方

この機能を使用することにより、送信メッセージ・リストの次のメッセージを表示することができます。  
次のメッセージへの進むためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“保存されているメッセージの読み方”のステップにしたがいます。
2. **次のメッセージ** が表示されるまで  を押し、次に  を押します。すると、次のメッセージが表示されます。
3.  を押して、メッセージを1画面ずつ画面に表示します。 を押して、メッセージのメニュー・オプションへアクセスします。
4. 2と3のステップを繰り返して、すべてのメッセージを読みます。
5.  を押し続けて、メニューを抜け出します。

## 保存されているメッセージの送信

この機能を使用することにより、送信メッセージ・リストのメッセージを送信することができます。保存されているメッセージを送信するためには、以下の操作を行ないます。

1. 68ページ“保存されているメッセージの読み方”のステップにしたがいます。
2. **メッセージ送信**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。すると、番号を入力するように要求されます。
3. 番号を入力し、**OK** を押してメッセージを送信します。

着信先が電話番号の場合、「00」もしくは「+」から入力してください。着信先がEメールアドレスの場合は、「00\*2」もしくは「+\*2」と入力してください。

メッセージはメッセージ・サービス・センターへ送信され、そこから最終的な宛先へ転送されます。

メッセージがサービス・センターへ届くと、**メッセージを送信しました**が表示されます。

メッセージをサービス・センターへ配信できない場合、**メッセージ送信失敗**が表示されます。

サービス・センターの電話番号を保存していない場合、**センターが未登録です**が表示されます。サービス・センターの電話番号を入力する方法に関しては、71ページ“サービス・センターの電話番号の入力”を参照してください。

## 保存されているメッセージの編集


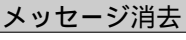




送信メッセージ・リストに保存されているメッセージを編集することができます。

1. 68ページ“次のメッセージへの進み方”のステップにしたがい、編集したいメッセージを表示し、次に **OK** を押します。
2. **メッセージの編集**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。メッセージはメッセージ編集へコピーされます。編集領域にはメッセージの最後の部分が表示されます。カーソルはメッセージの最後尾に置かれます。






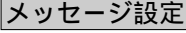


受信されているメッセージの編集方法に関しては、63ページ“受信されているメッセージの編集”を参照してください。

## 保存されているメッセージの削除

この機能を使用することにより、新しいメッセージを保存するための領域をSIMカード上に確保することができます。

1. 68ページ“次のメッセージへの進み方”のステップにしたがい、削除したいメッセージを表示し、次に  を押します。
2.  が表示されるまで  を押し、次に  を押します。すると、 が表示されます。
3.  を押し続けて、メニューを抜け出ます。

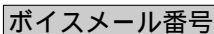

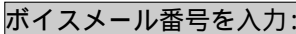
## メッセージ設定機能へのアクセス

1.  を押してメッセージメニューに直接進みます。  
あるいは  
 が表示されるまで  を押し、次に  を押します。
2.  を押して  ヘスクロールし、次に  を押します。
3.  を押して、以下のいずれかの機能ヘスクロールします。

## 他のメッセージ設定の管理方法




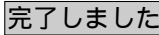

### 音声メール番号の保存

音声メール番号を保存するためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“メッセージ設定機能へのアクセス”のステップにしたがい、 へ進み、 を押して選択します。すると、 と現在の音声メール番号が表示されます。  
初めて番号を保存する場合は、ステップ3へ進みます。

ヒント：音声メールアクセスおよびPIN番号を一緒に保存するためには、ポーズダイヤルを使用します。

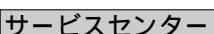





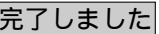

40ページ“電話番号におけるポーズの使用法”を参照してください。

2.  を押して数値を1桁削除するか、 を押し続けて、番号全体を削除します。
3. 新しい番号を入力して、 を押します。すると、 が表示されます。
4.  を押し続けて、メニューを抜け出ます。

### サービスセンターの電話番号の入力

この機能を使用することにより、サービスセンターが送信メッセージを転送する電話番号を入力することができます。メッセージを送信する前に、サービス電話番号を指定しなければなりません。

サービスセンターの電話番号を入力するためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“メッセージ設定機能へのアクセス”のステップにしたがい、 へ進み、 を押して選択します。すると、 および現在のサービスセンターの電話番号が表示されます。初めて番号を保存する場合は、3へ進みます。
2.  を押して数値を1桁削除するか、 を押し続けて、番号全体を削除します。
3. 新しい番号を入力して、 を押します。すると、 が表示されます。
4.  を押し続けて、メニューを抜け出ます。



## 有効期限の設定

この機能を使用することにより、サービス・センターに保存されている未転送の送信メッセージを削除するまでの最大期間を、時間数で指定します。

1. 71ページ“メッセージ設定機能へのアクセス”のステップにしたがい、**保管期間**へ進み、**OK**を押して選択します。すると、**時間を入力:** および現在の設定が表示されます。

ヒント：有効期限のデフォルトの設定は7日(168時間)です。

2. **C**を押して数値を1桁削除するか、**C**を押し続けて、番号全体を削除します。
3. 新しい番号を入力して、**OK**を押します。すると、**時間**および自分が入力した数値が表示されます。
4. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

注：時間を0に設定するとメッセージが送信後、即、削除される可能性がありますのでご注意ください。

## 送信メッセージの種類指定

テキストフォーマット以外の形式でメッセージを送信することができます。サービス・プロバイダは、宛先アドレスへ転送する前に、メッセージを変換します。

注記：メッセージの形式は、現在のところテキスト(TEXT)形式のみしかサポートしていません。

送信メッセージの種類を指定するためには、以下の操作を行ないます。

1. 71ページ“メッセージ設定機能へのアクセス”のステップにしたがい、**メッセージ形式**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU**を押して希望する種類までスクロールし、**OK**を押して選択します。
3. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

# 電話機の機能のカスタマイズ方法

電話機の基本的な機能に慣れたら、電話機セットアップメニューを使用して、電話機の機能をカスタマイズすることができます。

## 電話機セットアップメニュー

### 初期設定

- 着信音量調節
- バイブレータ設定
  - 着信音のみ
  - バイブレータのみ
  - バイブレータ-着信音
  - 着信音サイレント
- 着信音設定
  - 標準トーン
  - …
  - ハイトーン
- ダイヤルロック設定
  - オートロック
    - オン/オフ
  - ロック実行
  - ロックコード変更
- SIMカードPIN設定
  - オン/オフ
  - SIM PINコード変更
- SIM PIN 2コード変更
- 暗証番号変更
- 拡張メニュー
  - オン/オフ

次のセットアップメニューは拡張メニュー選択時のみ操作可能です。

- 日付・時刻を表示<sup>1</sup>
  - 時刻表示-居住地
  - 時刻表示-旅行先
  - 時計表示の切替
    - 居住地時刻
    - 旅行先時刻
- 日付・時刻設定<sup>1</sup>
  - 時計設定-居住地
  - 時計設定-旅行先
- 時刻形式の設定<sup>1</sup>
  - 12時間
  - 24時間
- 言語選択<sup>1</sup>
  - 簡体中文
  - …
  - Turkse
- 照明<sup>1</sup>
  - オン/オフ
- キー操作音選択<sup>1</sup>
  - 標準
  - シングルトーン
  - サイレント
- 機能設定管理<sup>1</sup>
  - 設定状況確認
  - マスターリセット
  - マスタークリア

## 電話機の設定へのアクセス

1. **初期設定**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。続いて機能名が表示されます。

## 電話機の着信音の管理方法

電話機の着信音の音量やトーンを調整したり、受信を知らせるために着信音を鳴らすか電話機を振動させるかを設定することができます。

1. 本ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**着信音量調節**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. 音量を上げる場合は、電話機横側の音量調整キーを押します。  
音量を下げる場合は、電話機横側の音量調整キーを押します。
3. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 着信音あるいは電話機の振動の設定

この機能は、着信音を鳴らすのが不適切な場所、あるいは騒音が激しくて着信音が聞こえない場所などで使用する場合に理想的です。バイブレータ機能により、電話機がわずかに振動して着信を通知します。

1. 本ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**バイブレータ設定**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU** を押して、**着信音のみ**、**バイブレータのみ**、**バイブレータ-着信音**、**着信音サイレント**へ進み、**OK** を押して表示されたオプションを選択します。すると、**完了しました**が表示されます。  
ヒント：**バイブレータ-着信音**を選択すると、電話機は2回のサイクルで振動し、次に着信音を鳴らします。
3. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 着信音のトーンの設定

自分の好きなトーンを10個のオプションから選択します。

1. 本ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**着信音設定**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU** を押して、着信音のオプションをスクロールします。着信音の名前の表示と同時に、着信音のデモが流れます。
3. **OK** を押して希望する着信音を選択します。
4. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 電話機のロック機能へのアクセス

1. **初期設定** が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押し、**ダイヤルロック設定** までスクロールし、**OK** を押します。
3. **MENU** を押し、以下のいずれかの機能へスクロールします。

## 電話機のロック、ロック解除方法

この機能を使用することにより、電話機を誤って使用することを防止することができます。

### 電話機の自動ロック

この機能を使用することにより、電話機の電源を入れる度に電話機をロックするように設定することができます。

1. 本ページ“電話機のロック機能へのアクセス”のステップにしたがい、**オートロック** へ進み、**OK** を押し、**選択** をします。
2. **MENU** を押し、**オン** または **オフ** を選び、**OK** を押し、**選択** をします。すると、**完了しました** が表示されます。
3. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。

### 電話機の即時ロック

この機能を使用することにより、電話機を即座にロックすることができます。

1. 本ページ“電話機のロック機能へのアクセス”のステップにしたがい、**ロック実行** へ進みます。
2. **OK** を押し、**選択** をします。すると、**ロックしました** が表示されます。

注記：一旦電話機のロックを解除すると、再びロックするまでは解除状態が維持されます。

### 電話機のロック解除

1. 4桁の電話機のロック解除コードを入力します。

ヒント：工場出荷時のデフォルトのロック解除コードは1234です。

2. **OK** を押します。

## ロック解除コードの変更

ロック解除コードは、最初1234に設定されています。できるだけ早く、これを変更しなければなりません。

1. 75ページ“電話機のロック機能へのアクセス”のステップにしたがい、**ロックコード変更**へ進み、**OK**を押して選択します。すると、**暗証番号を入力：**が表示されます。
2. 6桁の暗証番号を入力します。すると、現在のロックコードと**ロックコードを入力；**が表示されます。  
ヒント：工場出荷時のデフォルトの暗証番号は、「000000」です。
3. **C**を押して1桁を削除するか、**C**を押し続けてすべての数値をクリアします。
4. 新しい4桁のロック解除コードを入力し、**OK**を押します。すると、**ロック**および新しいロック解除コードが表示されます。
5. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## SIMカードPIN操作へのアクセス

1. **初期設定**が表示されるまで **MENU** を押し、次にOKを押します。
2. **MENU** を押し、**SIMカードPIN設定**までスクロールし、**OK**を押します。
3. **MENU** を押し、以下のいずれかの機能へスクロールします。機能名が表示されます。

## SIMカードの保護方法

個人識別番号（PIN）を使用することにより、SIMカードを他人の電話機に差し込んだ場合でも、SIMカード上の情報を保護することができます。

## SIMカードのPINコードの起動および停止

SIMカードPINを起動すると、電話機の電源を入れるたびに、コードの入力が要求されます。この設定を変更するためには、サービス・プロバイダから提供されたPINコードを入力しなければなりません。

1. 本ページ“SIMカードPIN操作へのアクセス”のステップにしたがいます。
2. **MENU** を押し **オン** または **オフ** へスクロールし、次に **OK** を押します。すると、**PINを入力：**が表示されます。
3. 4桁～8桁のSIMカードPINコードを入力し、**OK** を押します。すると、**完了しました**が表示されます。  
ヒント：SIMカードPINコードは、サービス・プロバイダから通知されます。
4. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。

## SIMカードPINコードの変更

PINコードを選択するためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“SIMカードPIN操作へのアクセス”のステップにしたがい、**SIMPINコード変更**まで進み、**OK** を押しして選択します。すると、**現在のPIN入力**が表示されます。
2. 現在のPINコードを入力し、**OK** を押します。すると、**新PINを入力**が表示されます。
3. 新しいPINコードを入力し、**OK** を押します。すると、**新PINを再入力**が表示されます。
4. 新しいPINコードを再入力し、**OK** を押します。すると、**完了しました**が表示されます。
5. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。

## PINコードのブロック解除

間違ったPINコードを3回連続入力すると、**ブロックされています** が画面に表示されます。この場合、PINブロック解除キー（PUK1）を入力しなければなりません。このキーはサービス・プロバイダから入手することができます。

1. \* \* 0+ 5 JKL \* を押します。
2. 8桁のPUK1ブロック解除キーを入力し、OKを押します。このコードはサービス・プロバイダから提供されています。
3. 新しいPINコードを入力し、OKを押します。
4. 新しいPINコードを再入力し、OKを押します。

ヒント：**ブロックされています** のメッセージは、間違ったPINコードが入力されたことを示します。

## 電話機の設定へのアクセス

1. **初期設定**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。機能名が表示されます。

## 他のセキュリティ設定の管理方法

電話機には下記のセキュリティ機能が備わっています。

- ・ SIMカードPIN2コードは、固定通話先設定およびその他の有料の機能へアクセスするために使用します。
- ・ 暗証番号は、セキュリティおよび他のメニュー・オプションへのアクセスをコントロールするために使用します。

## SIMカードPIN2コードの変更

SIMカードPIN2コードは、固定通話先設定へアクセスするために使用します。この4桁～8桁のコードは、この機能に申し込んだ時点で発行されます。この機能を使用して、新しいコードを選択します。

1. 本ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**SIM PIN2コード変更**まで進み、**OK**して選択します。すると、**現在のPIN2を入力**が表示されます。
2. 現在のPINコード2を入力し、**OK**を押します。すると、**新PIN2入力**が表示されます。
3. 新しいPIN2コードを入力し、**OK**を押します。すると、**新PIN2再入力**が表示されます。
4. 新しいPIN2コードを再入力し、**OK**を押します。すると、**完了しました**が表示されます。
5. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

ヒント：SIMカードPIN2コードのデフォルトは、「2222」です。

## PIN2コードのブロック解除

間違ったPIN2コードを3回連続入力すると、**ブロックされています**が画面に表示されます。この場合、PIN2ブロック解除キー（PUK2）を入力しなければなりません。このキーはサービス・プロバイダから入手することができます。

1. **\*** **\*** **0+** **5** **JKL** **2** **ABC** **\*** を押します。
2. 8桁のPUK2ブロック解除キーを入力し、**OK**を押します。このコードはサービス・プロバイダから提供されています。
3. 新しいPINコードを入力し、**OK**を押します。
4. 新しいPINコードを再入力し、**OK**を押します。



## 暗証番号の変更

暗証番号は、電話機の最も重要なセキュリティ番号です。電話機をデフォルトの設定にリセットし、電話帳へのアクセスを防止することができます。当初、この暗証番号は000000に設定されています。

1. 79ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**暗証番号変更**へ進み、**OK**を押して選択します。すると、**暗証番号を入力：**が表示されます。
2. 現在の暗証番号を入力し、**OK**を押します。すると、**新しい暗証番号を入力：**が表示されます。
3. 6桁の新しい暗証番号を入力し、**OK**を押します。すると、**暗証番号**および選択した6桁の番号が表示されます。
4. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 拡張メニューの起動方法

この機能を使用することにより、拡張メニューを起動したり停止することができます。拡張メニューの使用により、電話機がいかに使いやすくなるかに関しては、91ページ“オプションメニューのカスタマイズ方法”を参照してください。

1. 79ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**拡張メニュー**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU**を押して**オン**または**オフ**へスクロールし、次に**OK**を押します。
3. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

拡張メニューを停止している場合、隠れた機能にアクセスするために、一時的にメニューを起動することができます。**MENU**を押し続けて、拡張メニューを一時的に起動します。この操作により、オプションメニューを抜け出るまで、すべての拡張メニューが表示されます。

## 日付と時間の設定の管理方法

### 日付と時間の参照

この機能を使用することにより、ホーム（自国）とアウェイ（現地）2つの時間帯いずれか一つで時間と日付を見ることができます。

注記：この機能は拡張メニューを起動している場合にのみ利用することができます。上記“拡張メニューの起動方法”を参照してください。

1. 79ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**日付・時刻を表示**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU**を押して、**時計表示－居住地**あるいは**時計表示－旅行先**を選択し、**OK**を押します。選択された時間と日付が表示されます。
3. どれかのキーを押すと時間と日付が画面から消え、メニューに戻ります。
4. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 表示されている時間の変更

この機能を使用することにより、どの時間が、リアルタイム・クロック・インジケータに表示されているかを判断することができます。

注記：この機能は拡張メニューを起動している場合のみ利用することができます。80ページ“拡張メニューの起動方法”を参照してください。

1. 79ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**日付・時刻を表示**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU**を押して、**時計表示の切替**へスクロールし、**OK**を押します。
3. **MENU**を押して、**居住地時刻**または**旅行先時刻**へスクロールし、**OK**を押して選択します。
4. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 時間の表示形式の設定

12時間あるいは24時間の表示形式のいずれかを選択することができます。

注記：この機能は拡張メニューを起動している場合のみ利用することができます。80ページ“拡張メニューの起動方法”を参照してください。

1. 79ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**時刻形式の設定**へ進み、**OK**を押します。
2. **MENU**を押して**12時間**または**24時間**を選び、次に**OK**を押します。
3. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 日付と時間の設定

旅行中に現地の時間を簡単にチェックするために、2つの異なる時間帯で現在の時間と日付を電話機に設定することができます。

注記：この機能は拡張メニューを起動している場合のみ利用することができます。80ページ“拡張メニューの起動方法”を参照してください。

1. 79ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**日付・時刻設定**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU**を押して、**時計設定－居住地**あるいは**時計設定－旅行先**を選択し、**OK**を押します。すると、現在設定されている時間が表示されます。
3. **OK**を押して、表示されている時間を受け入れます。  
または  
24時間形式で時間を入力して、**OK**を押します。すると、**居住地日付：**または**旅行先日付：**と現在設定されている日付が表示されます。
4. **OK**を押して、表示されている日付を受け入れます。すると、**完了しました**が表示されます。  
または、日付を日（dd） 月（mm） 年（yy）の形式で入力し、**OK**を押します。すると、**完了しました**が表示されます。

5. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

ヒント：リアルタイム・クロック・インジケータに表示されている時間

ホーム：“Home”あるいはアウェイ：“Away”は、81ページで選択したものです。

## 表示する言語の選択方法

電話機には日本語を含む21カ国の言語が含まれています。この機能を使用することにより、メニューおよびメッセージを表示する言語を選択することができます。

注記：この機能は拡張メニューを起動している場合にのみ利用することができます。80ページ“拡張メニューの起動方法”を参照してください。

1. 79ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**言語選択**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU**を押して、オプションをスクロールし、**OK**を押して表示されているオプションを選択します。
3. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

電話機の画面の言語を間違えて変更した場合、**C**を押し続けて、空画面へ戻り、**MENU** **2 ABC** **6 MNO** **OK**を押して、言語選択サブメニューに直接戻ってください。

## 電話機のライトのスイッチを切り替える方法

電話機のステータス・インジケータ、画面のバックライト、およびキーパッドのバックライトを含め、電話機のすべてのライトを起動したり停止することができます。

注記：この機能は拡張メニューを起動している場合にのみ利用することができます。80ページ“拡張メニューの起動方法”を参照してください。

1. 79ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**照明**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU**を押して**オン**または**オフ**を選び、**OK**を押して表示されているオプションを選択します。
3. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。






## キーパッドのトーンの設定方法

電話機のステータス・インジケータ、画面のバックライト、およびキーパッドのバックライトを含め、電話機のすべてのライトを起動したり停止することができます。

注記：この機能は拡張メニューを起動している場合にのみ利用することができます。80ページ“拡張メニューの起動方法”を参照してください。

1. 79ページ“電話機の設定へのアクセス”のステップにしたがい、**キー操作音選択**へ進み、**OK**を押して選択します。
2. **MENU**を押して、**標準** **シングルトーン**または**サイレント**を選択し、**OK**を押します。
3. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 電話機のステータスへのアクセス




1. **初期設定**が表示されるまで  を押し、次に  を押します。
2.  を押し、**機能設定管理**までスクロールし、 を押します。
3.  を押し、以下のいずれかの機能へスクロールします。

## 電話機の設定の管理方法

### 電話機の設定のチェック

この機能を使用することにより、デフォルトの設定から変更された電話機の設定をすべてレビューすることができます。

すべての設定をチェックするためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“電話機の状態へのアクセス”のステップにしたがい、**設定状況確認**へ進み、 を押し、**設定状況確認**を選択します。
2.  を押し、変更した項目の全リストをスクロールします。
3.  を押し続けて、メニューを抜け出します。



注記：電話機の設定を変更することができます。下記“電話機の設定を工場出荷時のデフォルトへリセット”を参照してください。

### 電話機の設定を工場出荷時のデフォルトへリセット

マスターリセット機能を使用することにより、最初のデフォルト設定にリセットすることができます。この機能により、以下のリセットが行なわれます。

- ・ 音声通話タイマー、In-Callタイマー、および自動ロックがリセットされます。
- ・ 拡張メニューがデフォルトにリセットされます。
- ・ キーパッドのトーンが通常に、着信音のトーンが標準に、そして音量が真ん中（4番目の棒）にリセットされます。

すべての設定をリセットするためには、以下の操作を行ないます。

1. 本ページ“電話機の状態へのアクセス”のステップにしたがい、**マスターリセット**へ進み、 を押し、**マスターリセット**を選択します。すると、**暗証番号を入力：**が表示されます。
2. 6桁の暗証番号を入力します。すると、**リセットしました**が表示されます。  
ヒント：工場出荷時のデフォルトの暗証番号は、「000000」です。
3.  を押し続けて、メニューを抜け出します。

## 保存されているすべての情報のクリア

マスタ - クリアー機能を使用することにより、マスタリセット機能と同じ項目をリセットすると同時に、以下の処理を行なうことができます。

- ・ 電話帳のデータを電話機のメモリーからすべてクリアすること（SIMカードのメモリのデータではありません）
- ・ 最近かけた通話先のリストをクリアすること。
- ・ リセット可能な通話タイマーのリセットすべての設定をリセットするためには、以下の操作を行ないます。

マスタ - クリアー機能では、以下のデータはクリアされません。

- ・ 固定通話先リスト
- ・ 自分の番号リスト
- ・ 受信したメッセージ・リスト

設定をクリアするためには、以下の操作を行ないます。

1. 83ページ“ 電話機のステータスへのアクセス ”のステップにしたがい、**マスタークリア**へ進み、**OK**を押して選択します。すると、**暗証番号を入力**が表示されます。

ヒント：工場出荷時のデフォルトの暗証番号は、「000000」（ゼロが6つ）です。

2. 6桁の暗証番号を入力します。すると、**リセットしました**が表示されます。

3. **C**を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## ネットワークへのアクセス方法

本章では、イリジウム衛星ネットワークへ登録する方法に関して説明します

### ネットワーク選択メニュー

ネットワーク選択

● 登録実行

## ネットワーク選択メニューへのアクセス

1. **ネットワーク選択**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。機能名が表示されます。


## 衛星ネットワークへの登録方法

この機能を使用することにより、イリジウム衛星サービスへアクセスすることができます。電話機がイリジウム衛星ネットワークを探します。

1. アンテナを立てて伸ばします。25ページ“電話機の持ち方”を参照してください
2. 本ページ“ネットワーク選択メニューへのアクセス”のステップにしたがい、**登録実行**へ進みます。
3. **OK** を押して選択します。すると、**登録中**が表示されます。これには数秒かかります。

電話機が信号を探し出すと、**登録完了** および信号強度インジケータが表示されます。



 (ホームシステム) インジケータも表示されます。

電話機が繋がらない場合、以下のいずれかのメッセージが表示されます。

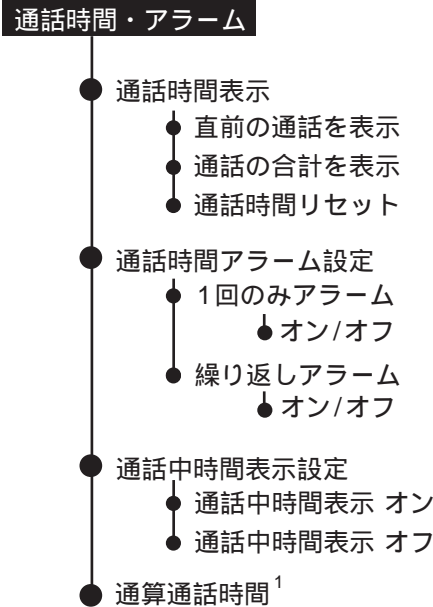
すなわち、**信号確認**、**お待ちください**、**あとで試してください**または**使用制限エリア**です。

注記：登録処理を繰り返す場合は、3分待った上でもう一度行なってください。

# 通話記録を取る方法

電話機の通話メーターでは、通話記録を追跡するための種々のオプションが提供されています。個々の通話の長さを監視したり、月間の使用量を追跡するためのタイマーを設定したり、特定の間隔で警告音を出すように電話機を設定することができます。

## 通信時間管理メニュー





## 通話タイマーの表示へのアクセス

1. **通話時間・アラーム**が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押し、**通話時間表示** までスクロールし、**OK** を押します。
3. **MENU** を押し、以下のいずれかの機能へスクロールします。

## 通話タイマーの表示方法

通話タイマーを使用することにより、通話時間を追跡することができます。月間の使用記録を取ったり、最新の通話の通話時間を見ることができます。

この機能を使用することにより、電話機の電源を入れる度に電話機をロックするように設定することができます。

1. 本ページ“通話タイマーの表示へのアクセス”のステップにしたがい、**直前の通話を表示** へ進み、**OK** を押し、選択します。  
すると、最新の通話の時間が、時、分、秒で表示されます。数秒後、画面は **直前の通話を表示** へ戻ります。
2. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。  
注記：最新の通話タイマーは、電話機の電源が入られてから最後に行なわれた通話の経過時間を表示します。  
この情報は、電話機の電源を切った場合、保存されません

## 累積通話時間の表示

この機能を使用することにより、通話タイマーを最後にリセットしてからの総通話時間を表示することができます。

1. 本ページ“通話タイマーの表示へのアクセス”のステップにしたがい、**通話の合計を表示** へ進み、**OK** を押し、選択します。  
タイマーが最後にリセットされてからの累積時間が表示されます。時間は、時、分、秒で表示されます。数秒後、画面は、**通話の合計を表示** へ戻ります。
2. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。

## すべてのタイマーのリセット

1. 本ページ“通話タイマーの表示へのアクセス”のステップにしたがい、**通話時間リセット** へ進み、**OK** を押し、選択します。  
すると、**完了しました** が表示されます。画面は **通話時間リセット** へ戻ります。
2. **C** を押し続けて、メニューを抜け出します。  
注記：この操作では、90ページで説明するライフタイム・タイマーはリセットされません。

## 音声通話タイマー機能へのアクセス

1. 「通話時間・アラーム」が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押し、「通話時間アラーム設定」までスクロールし、**OK** を押します。
3. **MENU** を押し、以下のいずれかの機能へスクロールします。

## 音声通話タイマーの設定方法

電話機に通話時間を追跡させることができます。通話タイマーは、設定された時間や間隔で、本人しか聞こえないピーツという音で通知します。

1. 本ページ“通話タイマーの機能へのアクセス”のステップにしたがい、「1回のみアラーム」へ進み、**OK** を押しして選択します。
2. **MENU** を押し、「オン」または「オフ」へスクロールし、**OK** を押しして選択します。
  - ・「オン」を選択した場合、「秒数を入力」が表示されます。
  - ・「オフ」を選択した場合、「完了しました」が表示されます。4.へ進んでください。
3. **OK** を押しして現在の設定を受け入れます。すると、「秒数」が表示されます。  
または、11から999の範囲で数値を入力し、**OK** を押します。すると、「秒数」が表示され、運用開始から 秒後に通知音がなります。
4. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 繰り返しアラーム

この機能を使用することにより、特定の間隔、たとえば45秒ごとに警告を出すように電話機を設定することができます。

1. 本ページ“音声通話タイマーの機能へのアクセス”のステップにしたがい、「繰り返しアラーム」へ進み、**OK** を押しして選択します。
2. **MENU** を押し、「オン」または「オフ」へスクロールし、**OK** を押しして選択します。
  - ・「オン」を選択した場合、「秒数を入力」が表示されます。
  - ・「オフ」を選択した場合、「完了しました」が表示されます。4.へ進んでください。
3. **OK** を押しして現在の設定を受け入れます。すると、「秒数」が表示されます。  
または、11から999の範囲で数値を入力し、**OK** を押します。すると、「秒数」が表示され、 秒ごとに通知音が流れます。
5. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## 通話メーターへのアクセス

1. **通話時間・アラーム** が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押して、以下のいずれかの機能へスクロールします。

## In-Callタイマーの表示方法

この機能を使用することにより、通話中の経過時間を表示することができます。

1. 本ページ“通話メーターへのアクセス”のステップにしたがい、**通話時間表示設定** へ進み、**OK** を押しして選択します。
2. **MENU** を押して **通話時間表示オン** あるいは **通話時間表示オフ** までスクロールし、**OK** を押しして選択します。
3. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。

## ライフタイム・タイマーの表示方法

この機能を使用することにより、電話機を使い始めてからの全通話の累積時間を表示することができます。

注記：この機能は、拡張メニューが起動されている場合にのみ利用することができます。80ページ“拡張メニューの起動方法”を参照してください。

1. 本ページ“通話メーターへのアクセス”のステップにしたがい、**通算通話時間** へ進み、**OK** を押しして選択します。  
電話機が製造されてからの累積通話時間が表示されます。
2. **C** を押し続けて、メニューを抜け出ます。  
ヒント：ライフタイム・タイマーをリセットすることはできません。  
**通話時間リセット** を用いても、このタイマーはリセットされません。

## メニュー・システムのカスタマイズ方法

本章では、通常使用しないメニューを隠す方法、および自分の希望する機能をクイックアクセスメニューに追加して直ぐに呼び出せるようにする方法に関して説明します。

### オプションメニューのカスタマイズ方法

機能を拡張メニューに入れたり外すことにより、オプションメニューをカスタマイズすることができます。拡張メニューに入れた機能は、拡張メニューを停止している場合は隠され、拡張メニューを起動している場合に表示されます。また、簡易メニューに入れた機能は、拡張メニューを停止している場合でも表示されます。

注記：工場出荷時のデフォルトの設定では、拡張メニューは起動されています。

### メニュー機能の移動

メニュー機能を移動するためには、以下の操作を行ないます。

1. 移動したい機能を見つけます。
2. **OK** を押し続けます。すると、メニュー機能の現在の場所により、以下のいずれかのメッセージが表示されます。

希望する処理	説明
拡張メニューに移動	<b>OK</b> を押して機能を拡張メニューに移動します。すると、 <b>メニューを移動しました</b> が表示されます。 または <b>MENU</b> を押して <b>簡易メニューに残す</b> ヘスクロールし、 <b>OK</b> を押して選択します。すると、 <b>中止しました</b> が表示されます。
簡易メニューに移動	<b>OK</b> を押して機能を簡易メニューに移動します。すると、 <b>メニューを移動しました</b> が表示されます。 または <b>MENU</b> を押して <b>拡張メニューに残す</b> ヘスクロールし、 <b>OK</b> を押して選択します。すると、 <b>中止しました</b> が表示されます。

注記：機能やサブメニューによっては移動できないものがあります。この場合、**メニュー移動不可** が表示されます。

### 拡張メニューの起動 / 停止


オプションメニューを使用して、拡張メニューを起動あるいは停止します。すべての機能へアクセスする必要がある場合に拡張メニューを起動してください。

1. **初期設定** が表示されるまで **MENU** を押し、次に **OK** を押します。
2. **MENU** を押して **拡張メニュー** ヘスクロールし、次に **OK** を押して選択します。
3. **MENU** を押して **オン** または **オフ** ヘスクロールし、次に **OK** を押して選択します。

すべての隠された機能へは、拡張メニューを起動している場合にアクセスすることができます。

## 隠れた機能へのアクセス










拡張メニューに隠れた機能へアクセスしたいが、拡張メニューを起動状態にたくない場合は、以下のショートカットを使用することができます。

 を数秒間押し続けます。






すると、すべての拡張メニューの機能は、オプションメニューを抜けるまでアクセス可能になります。

## クイックアクセスメニューのカスタマイズ方法

34ページで説明した初期設定のクイックアクセスメニューの機能を以下で入れ替えることができます。

アイコン	クイックアクセス機能
	メモリNoで検索では、メモリのメモリ番号で電話帳の入力データを呼び出します。
	本体に登録?では、入力された番号を電話機のメモリの次に利用可能なメモリ番号に追加します。
	SIMに登録?では、入力された番号をSIMカードのメモリの次に利用可能なメモリ番号に追加します。
	着信音量調節では、受信時の着信音の音量を表示したり、設定します。
	信号強度確認では、衛星ネットワークからの信号の強度をチェックします。
	ワンタッチ切替では、電話機のメモリとSIMカードのメモリをワンタッチで切り替えます。
	通話時間表示では、最新の通話の通話時間を表示します。
	サービス表示?では、サービス・プロバイダからプログラムされたサービス電話番号のリストを表示します。
	モード選択：この機能は現在サポートされていません。


デフォルトのクイックアクセスメニューを上記の機能のいずれかに入れ替えるためには、以下の操作を行ないます。

1.  を押し、次に  を押して、入れ替えたい機能へスクロールします。
2.  を押し続けて、利用可能な機能リストへアクセスします。
3.  を押してリストをスクロールし、希望する機能を見つけます。
4.  を押して、表示された機能を新しいロケーションに保存します。すると、**完了しました**が表示されます。

## 問題の解決（トラブルシューティング）

本章では、問題が生じたときの解決法に関して説明します。

問 題	解 決 法
電話機の電源を入れることができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>①</b> を3秒間押し続けて、電話機の電源を入れましたか？</li> <li>・ バッテリーをチェックしてください。バッテリーは充電されて適切に装着され、接触面は汚れていませんか？</li> </ul>
通話を発信できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンテナをチェックしてください。アンテナが立てられ、十分伸ばされていますか？ 障害物が無い状態で空が明確に見える場所にいますか？</li> <li>・ 電話番号を国際電話番号の形式で入力しましたか？イリジウム衛星システムからの通話はすべて、国際電話番号の形式で入力しなければなりません。</li> <li>・ 信号強度インジケータをチェックしてください。信号が弱い場合、空が十分見えるビル、木などが無い場所へ移動してください。</li> <li>・ 手動で登録してみてください。</li> <li>・ 「発信規制されています」が表示されていますか？通話禁止の設定をチェックしてください。</li> <li>・ 新しいSIMカードは挿入されていますか？制限が一切行なわれていないことをチェックしてください。</li> <li>・ 固定通話先リストが利用可能に設定されているかチェックしてください。利用可能に設定されている場合、リストの電話番号あるいは識別コードだけに通話を発信することができます。</li> </ul>
通話を受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話機の電源が入っていることをチェックしてください。</li> <li>・ アンテナをチェックしてください。アンテナが立てられ、十分伸ばされていますか？ 障害物が無い状態で空が明確に見える場所にいますか？</li> <li>・ 信号強度インジケータをチェックしてください。信号が弱い場合、空が十分見えるビル、木などが無い場所へ移動してください。</li> <li>・ 通話転送および通話禁止の設定をチェックしてください。</li> <li>・ 着信音の設定をチェックしてください。これが <b>オフ</b> に設定されていると、着信音は鳴りません。</li> </ul>
国際電話を発信できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適切なコードを入力していますか？ <b>0+</b> を押し続けて、国際通話識別コード（+）を表示し、次に適切な国コードおよび電話番号を入力してください。</li> </ul>
電話機のロックを解除できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新しいSIMカードを挿入しましたか？ 新しいPINコードを入力してください。</li> <li>・ デフォルトの電話機ロック解除コード1234を入力してください。</li> <li>・ ロック解除コードを忘れましたか？ <b>MENU</b> を押して、ロック解除コードを変更してください（セキュリティ・コードが必要です）。</li> </ul>
PINがブロックされている。	<p>PINブロック解除キー（PUK1）を入力するか、サービス・プロバイダへ問い合わせてください。詳しくは、78ページ“PINコードのブロック解除”を参照してください。</p>
PIN2がブロックされている。	<p>PIN2ブロック解除キー（PUK2）を入力するか、サービス・プロバイダへ問い合わせてください。詳しくは、79ページ“PIN2コードのブロック解除”を参照してください。</p>

問題	解決法
SIMカードが機能しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カードが正しく挿入されていますか？</li> <li>・目で見てもカードが損傷したり傷付いていませんか？カードをサービス・プロバイダへ返却してください。</li> <li>・SIMカードと電話機の接触面をチェックしてください。接触面が汚れている場合、静電防止の布で掃除してください。</li> </ul>
通話転送あるいは通話禁止機能をキャンセルできない。	ネットワークが十分カバーされている場所に来るまで待ち、もう一度おこなってください。
 (メッセージ) インジケータが点滅している。	新たにメッセージを保存するための十分なメモリーがありません。メッセージメニューを使用して、メッセージを1個あるいは複数削除してください。
バッテリーが充電されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充電器をチェックしてください。適切に接続されていますか？接触面が汚れていませんか？</li> <li>・バッテリーの接触面をチェックしてください。汚れていませんか？</li> <li>・バッテリーの温度をチェックしてください。暖かい場合、再充電する前に冷ましてください。</li> <li>・古いバッテリーですか？数年使用した後は、バッテリーの性能が低下します。バッテリーを交換してください。</li> <li>・イリジウム社から承認されたバッテリーを使用しているかチェックしてください。  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Invalid Batt</span>( P57 ) が画面に表示されている場合、そのバッテリーへ充電することはできません。</li> </ul>
通常よりも早くバッテリーが減る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カバーされる領域が変化する場所にいますか？この場合、バッテリーが余分に消費されます。</li> <li>・アンテナをチェックしてください。アンテナが立てられ、十分伸ばされていますか？障害物が無い状態で空が明確に見える場所にいますか？その場合、バッテリーの消費を節約することができます。</li> <li>・新しいバッテリーですか？新しいバッテリーは、通常のパフォーマンスを達成するまでに、2～3回の充電/放電サイクルが必要です。</li> <li>・古いバッテリーですか？数年使用した後は、バッテリーの性能が低下します。バッテリーを交換してください。</li> <li>・完全に放電されていないバッテリーですか？バッテリーを完全に放電させ（電話機の電源が自動的に切れるまで）、一夜かけてバッテリーを充電してください。  極端な温度の場所で電話機を使用していますか？極端に高い温度や低い温度では、バッテリーの性能が大きく低下します。</li> </ul>

問題	解決法
使用中に電話機の温度が上がるのが分かる。	長い電話中あるいは充電中に、生じる場合があります。熱は、電話機の電子部品から生じるものであり、全く正常な反応です。
電源キーを含め、電話機がユーザーの指示を受け入れない。	電源を入れなおしてリセットするために、バッテリーを電話機から取り外して再び装着してください。
SIMカードが電話機に挿入されているにもかかわらず、右のメッセージが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>SIMカードを確認</b> または <b>SIMカードを挿入</b> SIMカードが正確に挿入されていることをチェックしてください。SIMカードの接触面が汚れている可能性があります。電源を切り、SIMカードを取り外し、綺麗な布で接触面を拭き、カードを電話機に挿入してください。</li> <li>・ <b>ブロックされています</b> PINブロック解除キー ( PUK1 )あるいはPIN2ブロック解除キー ( PUK2 )を入力するか、サービス・プロバイダへ問い合わせてください。詳しくは、78ページ“ PINコードのブロック解除 ” および79ページ“ PIN2コードのブロック解除 ” を参照してください。</li> <li>・ <b>カード不良</b> サービス・プロバイダへ問い合わせてください。</li> </ul>
電話機の表示が自分の言語以外で表示される。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>C</b> キーを押し続けて空画面に戻ります。</li> <li>2. <b>MENU</b> <b>2 ABC</b> <b>6 MNO</b> <b>OK</b> を押して、言語選択サブメニューに直接進みます。</li> <li>3. 希望する言語が表示されるまで、<b>MENU</b> を押します。</li> <li>4. <b>OK</b> を押して選択します。</li> </ol>



本ユーザーズガイドは、当社が提供するIRIDIUM-9505A端末の操作方法を日本語で説明したものです。ご不明な点につきましては、当社またはオリジナル(英語版)ユーザーズガイドをご参照くださいますようお願いいたします。また、本ユーザーズガイドはIRIDIUM社の許可を受けた上で製作をしております。当社の許可なくして、複写ならびに配布等を行うことはできません。

**KDD株式会社 ICT営業本部**  
**MSATビジネス営業部 TEL:0120-3286-55**

*Designing The Future*

